

I. 主要な指標

1. 主要な指標【中国銀行連結】

(1) 自己資本比率に係る定量的開示事項

(単位：百万円)

KM1：主要な指標（中国銀行連結）		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
国際様式の 該当番号		2023年3月31日	2022年12月31日	2022年9月30日	2022年6月30日	2022年3月31日
資本						
1	普通株式等Tier1資本の額	480,058	467,133	503,188	531,325	546,783
2	Tier1資本の額	480,058	467,133	503,188	531,325	546,783
3	総自己資本の額	490,058	477,133	513,788	541,807	557,262
リスク・アセット						
4	リスク・アセットの額	4,077,354	4,057,391	4,024,607	4,018,360	4,028,615
自己資本比率						
5	連結普通株式等Tier1比率	11.77%	11.51%	12.50%	13.22%	13.57%
6	連結Tier1比率	11.77%	11.51%	12.50%	13.22%	13.57%
7	連結総自己資本比率	12.01%	11.75%	12.76%	13.48%	13.83%
資本バッファー						
8	資本保全バッファー比率	—	—	2.50%	2.50%	2.50%
9	カウンター・シクリカル・バッファー比率	—	—	0.00%	0.00%	0.00%
10	G-SIB/D-SIBバッファー比率	—	—	—	—	—
11	最低連結資本バッファー比率	—	—	2.50%	2.50%	2.50%
12	連結資本バッファー比率	—	—	4.76%	5.48%	5.83%
連結レバレッジ比率						
13	総エクスポージャーの額	8,591,610	9,050,014	8,905,552	8,825,416	8,745,634
14	連結レバレッジ比率	5.58%	5.16%	5.65%	6.02%	6.25%

(2) 流動性カバレッジ比率及び安定調達比率に係る定量的開示事項

(単位：百万円)

KM1：主要な指標（中国銀行連結）		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
国際様式の 該当番号		2023年3月期	2022年12月期	2022年9月期	2022年6月期	2022年3月期
連結流動性カバレッジ比率						
15	算入可能適格流動資産の合計額	2,125,526	2,248,145	2,331,906	2,369,591	2,233,787
16	純資金流出額	1,010,160	1,067,321	973,572	954,346	888,041
17	連結流動性カバレッジ比率	210.4%	210.6%	239.5%	248.2%	251.5%
連結安定調達比率						
18	利用可能安定調達額	7,046,235	6,956,861	6,965,648	6,950,621	6,795,422
19	所要安定調達額	5,291,343	5,224,624	5,206,935	5,137,916	5,050,652
20	連結安定調達比率	133.1%	133.1%	133.7%	135.2%	134.5%

2. 主要な指標【中国銀行単体】

(1) 自己資本比率に係る定量的開示事項

(単位：百万円)

KM1：主要な指標（中国銀行単体）		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
国際様式の 該当番号		2023年3月31日	2022年12月31日	2022年9月30日	2022年6月30日	2022年3月31日
資本						
1	普通株式等Tier1資本の額	474,762	461,717	475,637	503,918	518,767
2	Tier1資本の額	474,762	461,717	475,637	503,918	518,767
3	総自己資本の額	484,762	471,717	485,637	513,918	528,767
リスク・アセット						
4	リスク・アセットの額	4,066,186	4,048,552	3,987,864	3,982,693	3,994,970
自己資本比率						
5	普通株式等Tier1比率	11.67%	11.40%	11.92%	12.65%	12.98%
6	Tier1比率	11.67%	11.40%	11.92%	12.65%	12.98%
7	総自己資本比率	11.92%	11.65%	12.17%	12.90%	13.23%
単体レバレッジ比率						
13	総エクスポージャーの額	8,587,517	9,046,737	8,868,843	8,788,124	8,709,743
14	単体レバレッジ比率	5.52%	5.10%	5.36%	5.73%	5.95%

(2) 流動性カバレッジ比率及び安定調達比率に係る定量的開示事項

(単位：百万円)

KM1：主要な指標（中国銀行単体）		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
国際様式の 該当番号		2023年3月期	2022年12月期	2022年9月期	2022年6月期	2022年3月期
単体流動性カバレッジ比率						
15	算入可能適格流動資産の合計額	2,125,526	2,248,145	2,331,906	2,369,591	2,233,787
16	純資金流出額	1,006,888	1,064,076	959,954	939,411	872,517
17	単体流動性カバレッジ比率	211.0%	211.2%	242.9%	252.2%	256.0%
単体安定調達比率						
18	利用可能安定調達額	7,049,320	6,958,406	6,970,114	6,956,568	6,801,231
19	所要安定調達額	5,278,552	5,212,339	5,131,588	5,063,125	4,976,447
20	単体安定調達比率	133.5%	133.4%	135.8%	137.4%	136.6%

II. 自己資本の構成に関する開示事項【連結】

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（中国銀行連結）				
国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2023年3月31日	2022年3月31日	別紙様式第14号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目 (1)				
la+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	459,336	485,553	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	23,199	23,302	(1)、(2)
2	うち、利益剰余金の額	439,637	476,938	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	—	11,623	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	3,500	3,064	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	256	(5)
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	24,712	63,540	(6)
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	484,048	549,349	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	1,633	1,484	
8	うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	1,633	1,484	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	△1,581	△1,072	(9)
12	適格引当金不足額	3,938	2,154	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	退職給付に係る資産の額	—	—	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	3,990	2,566	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	480,058	546,783	
その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)				
30	31a その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32 その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
34-35	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
35	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	—	—	
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額 ((ニ) - (ホ)) (ヘ)	—	—	
Tier1資本				
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	480,058	546,783	

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（中国銀行連結）				
国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2023年3月31日	2022年3月31日	別紙様式第14号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る基礎項目 (4)				
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000	(11)
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
48-49	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	—	—	
49	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	479	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	—	479	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	10,000	10,479	
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額 ((チ)-(リ)) (ヌ)	10,000	10,479	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	490,058	557,262	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	4,077,354	4,028,615	
連結自己資本比率及び資本バッファ (7)				
61	連結普通株式等Tier1比率 ((ハ)/(ヲ))	11.77	13.57	
62	連結Tier1比率 ((ト)/(ヲ))	11.77	13.57	
63	連結総自己資本比率 ((ル)/(ヲ))	12.01	13.83	
64	最低連結資本バッファ比率	—	2.50	
65	うち、資本保全バッファ比率	—	2.50	
66	うち、カウンター・シクリカル・バッファ比率	—	0.00	
67	うち、G-SIB/D-SIBバッファ比率	—	—	
68	連結資本バッファ比率	—	5.83	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	44,875	40,123	(12)、(13)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	38	3,781	(12)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	16,830	827	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	479	(14)
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	53	588	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	22,402	22,020	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
2022年3月31日

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項 目	イ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	別紙様式第5号（CC1） を参照する番号又は記号	付表を参照する番号
資産の部			
現金預け金	1,757,165		
コールローン	446,381		
買入金銭債権	20,532		
商品有価証券	2,834		6-a
金銭の信託	27,600		6-b
有価証券	2,505,722	(12)	2-b, 6-c
貸出金	5,259,190	(13)	6-d
外国為替	6,282		
リース債権及びリース投資資産	25,403		
その他資産	139,182		6-e
有形固定資産	36,855		
無形固定資産	1,484	(7)	2-a
退職給付に係る資産	—	(10)	3
繰延税金資産	827	(8)	4-a
支払承諾見返	30,918		
貸倒引当金	△52,172	(14)	
資産の部合計	10,208,209		
負債の部			
預金	7,650,506		
譲渡性預金	211,167		
コールマネー	110,709		
売現先勘定	191,006		
債券貸借取引受入担保金	588,355		
コマーシャル・ペーパー	55,017		
借入金	674,134		8-a
外国為替	625		
社債	10,000	(11)	8-b
信託勘定借	6,935		
その他負債	122,071		6-f
賞与引当金	1,479		
役員賞与引当金	25		
退職給付に係る負債	1,804		
役員退職慰労引当金	46		
睡眠預金払戻損失引当金	60		
ポイント引当金	108		
特別法上の引当金	7		
繰延税金負債	813		4-b
負ののれん	—		
支払承諾	30,918		
負債の部合計	9,655,795		
純資産の部			
資本金	15,149	(1)	1-a
資本剰余金	8,153	(2)	1-b
利益剰余金	476,938	(3)	1-c
自己株式	△11,623	(4)	1-d
株主資本合計	488,618		
その他有価証券評価差額金	67,608		
繰延ヘッジ損益	△606	(9)	5
退職給付に係る調整累計額	△3,461		
その他の包括利益累計額合計	63,540	(6)	
新株予約権	256	(5)	
非支配株主持分	—		7
純資産の部合計	552,414		
負債及び純資産の部合計	10,208,209		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載していません。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	8,153		1-b
利益剰余金	476,938		1-c
自己株式	△11,623		1-d
株主資本合計	488,618		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	488,618	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,302		1a
うち、利益剰余金の額	476,938		2
うち、自己株式の額（△）	11,623		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
無形固定資産	1,484		2-a
有価証券	2,505,722		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	—	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,484	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
退職給付に係る資産	—		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	—		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
繰延税金資産	827		4-a
繰延税金負債	813		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	—		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	827		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	827		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
繰延ヘッジ損益	△606		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△1,072	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
商品有価証券	2,834		6-a
金銭の信託	27,600		6-b
有価証券	2,505,722		6-c
貸出金	5,259,190	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	139,182	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	122,071	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	40,123		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,123		72
その他金融機関等 (10%超出資)	3,781		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,781		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
非支配株主持分	—		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
借入金	674,134		8-a
社債	10,000		8-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000		46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が『自己資本の構成に関する開示事項』に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
2023年3月31日

(単位：百万円)

CC2：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項 目	イ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	別紙様式第5号（CC1） を参照する番号又は記号	付表を参照する番号
資産の部			
現金預け金	1,510,289		
コールローン	178,907		
買入金銭債権	19,602		
商品有価証券	2,023		6-a
金銭の信託	20,000		6-b
有価証券	2,320,247	(12)	2-b, 6-c
貸出金	5,566,939	(13)	6-d
外国為替	14,742		
リース債権及びリース投資資産	—		
その他資産	137,991		6-e
有形固定資産	33,450		
無形固定資産	1,633	(7)	2-a
退職給付に係る資産	—	(10)	3
繰延税金資産	16,830	(8)	4-a
支払承諾見返	31,110		
貸倒引当金	△51,875	(14)	
資産の部合計	9,801,893		
負債の部			
預金	7,912,638		
譲渡性預金	155,489		
コールマネー	179,987		
売現先勘定	93,913		
債券貸借取引受入担保金	423,430		
コマーシャル・ペーパー	46,530		
借入金	312,605		8-a
外国為替	492		
社債	10,000	(11)	8-b
信託勘定借	8,496		
その他負債	134,579		6-f
賞与引当金	1,408		
役員賞与引当金	15		
退職給付に係る負債	3,289		
役員退職慰労引当金	28		
睡眠預金払戻損失引当金	250		
ポイント引当金	79		
特別法上の引当金	—		
繰延税金負債	—		4-b
負ののれん	—		
支払承諾	31,110		
負債の部合計	9,314,344		
純資産の部			
資本金	15,149	(1)	1-a
資本剰余金	8,050	(2)	1-b
利益剰余金	439,637	(3)	1-c
自己株式	—	(4)	1-d
株主資本合計	462,836		
その他有価証券評価差額金	32,850		
繰延ヘッジ損益	△3,320	(9)	5
退職給付に係る調整累計額	△4,818		
その他の包括利益累計額合計	24,712	(6)	
新株予約権	—	(5)	
非支配株主持分	—		7
純資産の部合計	487,548		
負債及び純資産の部合計	9,801,893		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載しておりません。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号（CC2）を参照する番号又は記号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	8,050		1-b
利益剰余金	439,637		1-c
自己株式	—		1-d
株主資本合計	462,836		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	462,836	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,199		1a
うち、利益剰余金の額	439,637		2
うち、自己株式の額（△）	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号（CC2）を参照する番号又は記号
無形固定資産	1,633		2-a
有価証券	2,320,247		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	—	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,633	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号（CC2）を参照する番号又は記号
退職給付に係る資産	—		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	—		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号（CC2）を参照する番号又は記号
繰延税金資産	16,830		4-a
繰延税金負債	—		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	—		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	16,830		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	16,830		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
繰延ヘッジ損益	△3,320		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△1,581	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
商品有価証券	2,023		6-a
金銭の信託	20,000		6-b
有価証券	2,320,247		6-c
貸出金	5,566,939	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	137,991	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	134,579	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	44,875		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	44,875		72
その他金融機関等 (10%超出資)	38		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	38		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
非支配株主持分	—		7

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	46
Tier2資本に係る額	—	算入可能額 (調整後非支配株主持分) 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第14号 (CC2) を参照する番号又は記号
借入金	312,605		8-a
社債	10,000		8-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000		46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

Ⅲ. 自己資本の構成に関する開示事項【単体】

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（中国銀行単体）				
国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2023年3月31日	2022年3月31日	別紙様式第13号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目 (1)				
la+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	455,195	460,940	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435	21,435	(1)、(2)
2	うち、利益剰余金の額	437,260	454,193	(3)
1c	うち、自己株式の額 (△)	—	11,623	(4)
26	うち、社外流出予定額 (△)	3,500	3,064	
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	256	(5)
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	29,225	65,426	(6)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	484,421	526,623	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	1,568	1,386	
8	うち、のれんに係るものの額	—	—	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	1,568	1,386	(7)
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	(8)
11	繰延ヘッジ損益の額	△1,581	△1,072	(9)
12	適格引当金不足額	5,242	3,991	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	4,428	3,550	(10)
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	9,658	7,856	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	474,762	518,767	
その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)				
30	31a その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32 その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—	—	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	—	—	
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	—	
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額 ((ニ) - (ホ)) (ヘ)	—	—	
Tier1資本				
45	Tier1資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	474,762	518,767	

(単位：百万円、%)

CC1：自己資本の構成（中国銀行単体）				
国際様式の 該当番号	項 目	イ	ロ	ハ
		2023年3月31日	2022年3月31日	別紙様式第13号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る基礎項目 (4)				
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000	10,000	(11)
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	10,000	10,000	
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	—	—	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	10,000	10,000	
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	484,762	528,767	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	4,066,186	3,994,970	
自己資本比率及び資本バッファ (7)				
61	普通株式等Tier1比率 ((ハ) / (ヲ))	11.67	12.98	
62	Tier1比率 ((ト) / (ヲ))	11.67	12.98	
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	11.92	13.23	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	44,851	39,710	(12)、(13)
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	38	3,745	(12)
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	14,390	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	(14)
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	49	41	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	22,351	22,135	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—	

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
2022年3月31日

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項 目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第1号（CC1） を参照する番号又は記号	付表を参照する番号
資産の部			
現金預け金	1,757,035		
コールローン	446,381		
買入金銭債権	18,681		
商品有価証券	2,834		6-a
金銭の信託	23,000		6-b
有価証券	2,509,806	(12)	6-c
貸出金	5,269,043	(13)	6-d
外国為替	6,282		
その他資産	122,829		6-e
有形固定資産	34,722		
無形固定資産	1,386	(7)	2
前払年金費用	3,550	(10)	3
繰延税金資産	—	(8)	4-a
支払承諾見返	30,918		
貸倒引当金	△48,486	(14)	
資産の部合計	10,177,987		
負債の部			
預金	7,661,625		
譲渡性預金	222,167		
コールマネー	110,709		
売現先勘定	191,006		
債券貸借取引受入担保金	588,355		
コマーシャル・ペーパー	55,017		
借入金	663,152		7-a
外国為替	625		
社債	10,000	(11)	7-b
信託勘定借	6,935		
その他負債	104,047		6-f
賞与引当金	1,353		
退職給付引当金	100		
睡眠預金払戻損失引当金	60		
ポイント引当金	75		
繰延税金負債	2,149		4-b
支払承諾	30,918		
負債の部合計	9,648,299		
純資産の部			
資本金	15,149	(1)	1-a
資本剰余金	6,286	(2)	1-b
利益剰余金	454,193	(3)	1-c
自己株式	△11,623	(4)	1-d
株主資本合計	464,005		
その他有価証券評価差額金	66,033		
繰延ヘッジ損益	△606	(9)	5
評価・換算差額等合計	65,426	(6)	
新株予約権	256	(5)	
純資産の部合計	529,688		
負債及び純資産の部合計	10,177,987		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載しておりません。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	6,286		1-b
利益剰余金	454,193		1-c
自己株式	△11,623		1-d
株主資本合計	464,005		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	464,005	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	454,193		2
うち、自己株式の額（△）	11,623		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
無形固定資産	1,386		2
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,386	のれん、モーゲージ・サービシング・ライセンス以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
前払年金費用	3,550		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	3,550		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2)を参照する番号又は記号
繰延税金資産	—		4-a
繰延税金負債	2,149		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	—		
前払年金費用の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
繰延ヘッジ損益	△606		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△1,072	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」 として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
商品有価証券	2,834		6-a
金銭の信託	23,000		6-b
有価証券	2,509,806		6-c
貸出金	5,269,043	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	122,829	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	104,047	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	39,710		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	39,710		72
その他金融機関等 (10%超出資)	3,745		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	3,745		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2022年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
借入金	663,152		7-a
社債	10,000		7-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年3月31日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000		46

(注記事項)

1. 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。

2. 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明
2023年3月31日

(単位：百万円)

CC2：貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項 目	イ	ハ	ニ
	公表貸借対照表	別紙様式第1号（CC1） を参照する番号又は記号	付表を参照する番号
資産の部			
現金預け金	1,510,289		
コールローン	178,907		
買入金銭債権	19,602		
商品有価証券	2,023		6-a
金銭の信託	20,000		6-b
有価証券	2,319,209	(12)	6-c
貸出金	5,566,442	(13)	6-d
外国為替	14,742		
その他資産	137,820		6-e
有形固定資産	33,427		
無形固定資産	1,568	(7)	2
前払年金費用	4,428	(10)	3
繰延税金資産	14,390	(8)	4-a
支払承諾見返	31,110		
貸倒引当金	△50,496	(14)	
資産の部合計	9,803,468		
負債の部			
預金	7,915,268		
譲渡性預金	163,489		
コールマネー	179,987		
売現先勘定	93,913		
債券貸借取引受入担保金	423,430		
コマーシャル・ペーパー	46,530		
借入金	312,605		7-a
外国為替	492		
社債	10,000	(11)	7-b
信託勘定借	8,496		
その他負債	127,857		6-f
賞与引当金	1,356		
退職給付引当金	680		
睡眠預金払戻損失引当金	250		
ポイント引当金	79		
繰延税金負債	—		4-b
支払承諾	31,110		
負債の部合計	9,315,547		
純資産の部			
資本金	15,149	(1)	1-a
資本剰余金	6,286	(2)	1-b
利益剰余金	437,260	(3)	1-c
自己株式	—	(4)	1-d
株主資本合計	458,695		
その他有価証券評価差額金	32,545		
繰延ヘッジ損益	△3,320	(9)	5
評価・換算差額等合計	29,225	(6)	
新株予約権	—	(5)	
純資産の部合計	487,921		
負債及び純資産の部合計	9,803,468		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載しておりません。

貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明（付表）

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号（CC2）を参照する番号又は記号
資本金	15,149		1-a
資本剰余金	6,286		1-b
利益剰余金	437,260		1-c
自己株式	—		1-d
株主資本合計	458,695		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	458,695	普通株式にかかる株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	21,435		1a
うち、利益剰余金の額	437,260		2
うち、自己株式の額（△）	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号（CC2）を参照する番号又は記号
無形固定資産	1,568		2
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,568	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号（CC2）を参照する番号又は記号
前払年金費用	4,428		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	4,428		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号（CC2）を参照する番号又は記号
繰延税金資産	14,390		4-a
繰延税金負債	—		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	—		
前払年金費用の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	14,390		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	14,390		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
繰延ヘッジ損益	△3,320		5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△1,581	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
商品有価証券	2,023		6-a
金銭の信託	20,000		6-b
有価証券	2,319,209		6-c
貸出金	5,566,442	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	137,820	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	127,857	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	44,851		
普通株式等Tier1相当額	—		18
その他Tier1相当額	—		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	44,851		72
その他金融機関等 (10%超出資)	38		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	38		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2023年3月31日	備考	別紙様式第13号 (CC2) を参照する番号又は記号
借入金	312,605		7-a
社債	10,000		7-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2023年3月31日	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	10,000		46

(注記事項)

1. 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。

2. 「参照番号」とは、本表の貸借対照表科目と「貸借対照表の科目が『自己資本の構成に関する開示事項』に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

IV. 自己資本調達手段に関する契約内容の概要および詳細

ちゅうぎんフィナンシャルグループのホームページ (<https://www.chugin-fg.co.jp/stockholder>) に掲載しております。

V. 定性的な開示事項【連結】

1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結グループに属する会社と会計連結範囲に含まれる会社との相違点及び当該相違点の生じた原因

連結自己資本比率の算出対象となる連結グループに属する会社と、会計連結範囲に含まれる会社に相違点はありません。

- (2) 連結グループのうち、連結子会社の数並びに主要な連結子会社の名称及び主要な業務の内容

連結グループに属する連結子会社は3社です。

名 称	主要な業務の内容
中銀保証株式会社	信用保証業
株式会社CBS	銀行事務受託業
中銀事務センター株式会社	銀行事務受託業

- (3) 自己資本比率告示第九条の規定が適用される金融業務を営む関連法人等の数、名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容

該当事項はありません。

- (4) 連結グループに属する会社であって会計連結範囲に含まれないもの及び連結グループに属しない会社であって会計連結範囲に含まれるものの名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容

該当事項はありません。

- (5) 連結グループ内の資金及び自己資本の移動に係る制限等の概要

連結グループ内において資金および自己資本の移動に係る制限等はありません。

2. 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

当行では、内部管理における統合的なリスク管理と自己資本比率規制に基づく自己資本比率の状況により、自己資本の充実度の評価をおこなっております。当行連結子会社では、リスクの状況ならびにリスク管理に関する事項について、当行の各リスク管理の主管部署に協議・報告する体制としております。

当行では、健全性確保と収益性向上の両立に努めており、自己資本の範囲内で適切にリスクテイクをおこなう方針としております。この方針の下、統合的なリスク管理を実効性あるものとするため、自己資本の範囲内で信用・市場・オペレーショナルの各リスク・カテゴリーにリスク限度額を設定し、統計的な手法などを用いて各リスク量を算定・モニタリングし、管理しております。各リスクをValue at Risk (VaR) ※等の手法により当行連結子会社を含めて計量化し、リスク量を統合的に捉え、自己資本と統合リスク量（各リスク量の合計額）の対比をおこなうことにより、自己資本の充実度を評価しております。

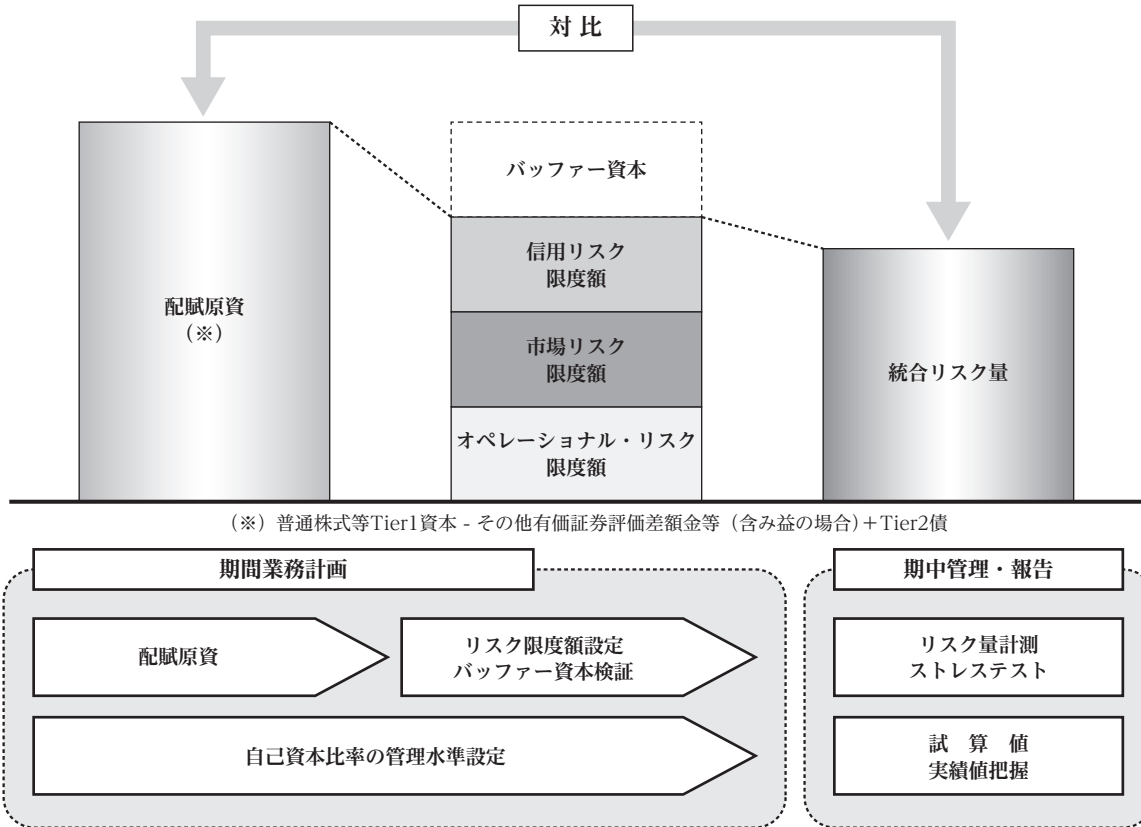
自己資本比率については、期間業務計画において管理すべき水準を設定し、実績把握をおこなっております。

リスク限度額・自己資本比率の管理に加え、景気後退にともなう企業環境の悪化、市場環境の悪化等に対する自己資本の充実度を検証するためストレステストを実施しております。

自己資本比率の水準・自己資本の充実度の状況については、各種委員会・取締役会に報告するとともに、自己資本の充実度に懸念が生じた場合は、リスクの削減、自己資本の増強等を実施する体制としております。

※Value at Risk (バリュアット・リスク) とは、特定の保有期間・信頼区間のもと、ポートフォリオに生じる最大の損失額を、過去のデータにもとづき統計的手法により推計したものです。

【自己資本充実度の評価の概要】



3. 連結グループ全体のリスクの特性並びにリスク管理の方針、手続および体制の概要

- (1) 銀行のビジネスモデルとリスクプロファイルとの整合性がどのように確保されているかの説明
および銀行のリスクプロファイルが、取締役会で承認されたリスク許容量とどのように関連付けられているかの説明

当行は、金融を中心とした総合サービスの提供や、有価証券等による市場性運用などにより、地域社会の持続的な発展を支えながら、自らも持続的に成長していくビジネスモデルを構築しております。
このようなビジネスモデルにより、当行では次のとおり各種リスクを保有しております。

リスクカテゴリー	内容
信用リスク	信用供与先の財務状況の悪化等により、保有する資産の価値が減少・消失し、損失を被るリスク
市場リスク	金利や為替、株式等の市場のリスク・ファクターの変動により、保有する資産・負債の価値が変動し損失を被るリスク、資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスク
流動性リスク (資金繰りリスク)	運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク
流動性リスク (市場流動性リスク)	市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク
オペレーショナル・リスク	業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であることまたは外生的な事象により損失を被るリスク

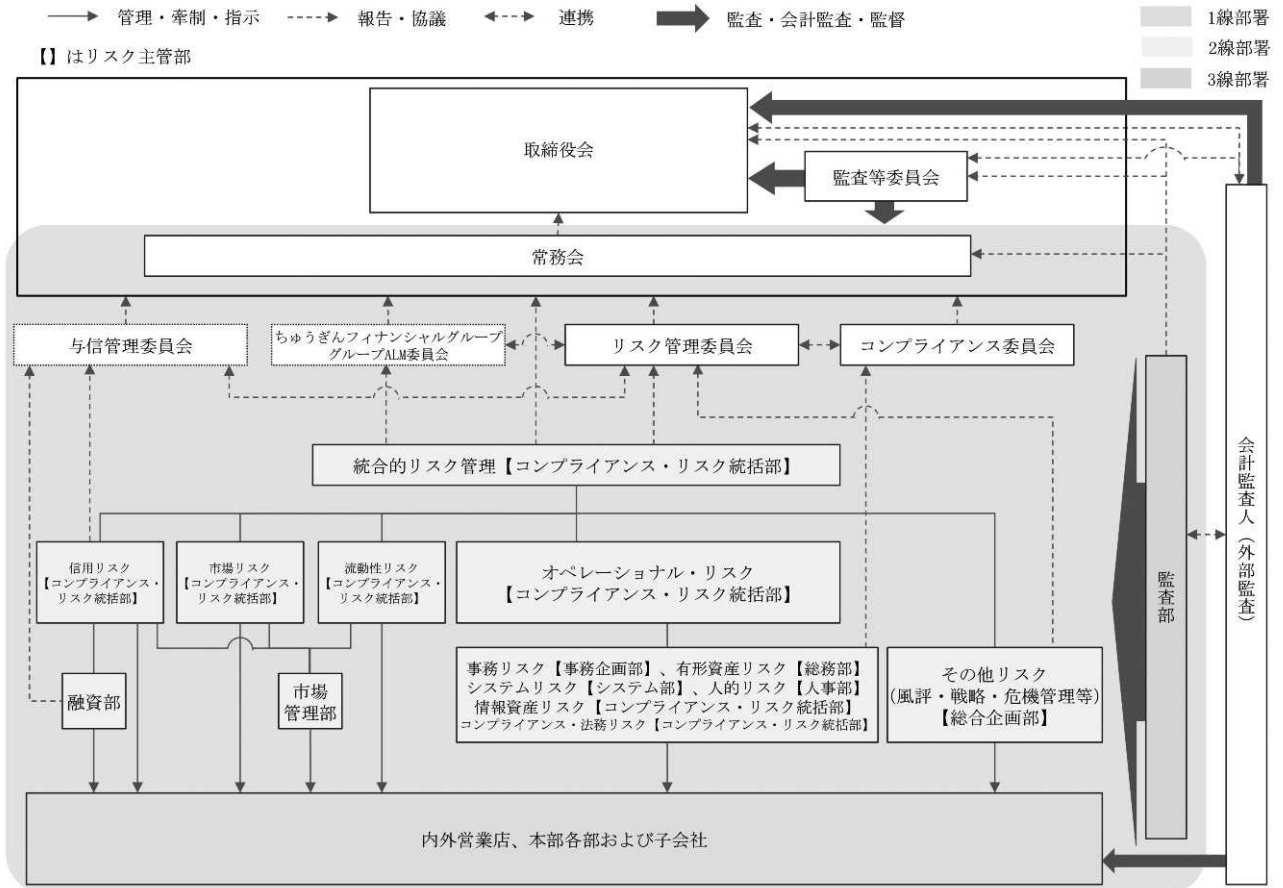
これらのリスクを的確に管理するため、取締役会で制定した「リスク管理基本規程」にもとづきリスク管理方針を定め、各種リスクを統合的に管理しております。また、自己資本の範囲内で適切にリスクテイクをおこなう方針としており、自己資本の範囲内で信用・市場・オペレーショナルの各リスク・カテゴリーにリスク限度額を設定し、統計的な手法などを用いて各リスク量を算定・モニタリングし、管理しております。

(2) リスクガバナンス体制

当行では、リスク管理に関する役割・責任等を明確にし、経営の健全性および業務の適切性の確保に努めております（「当行のリスク管理体制」参照）。また、当行では、「3つの防衛線」の考え方に沿ったリスク管理体制を構築しております。

まず、第一線でリスクと対峙する事業部門が責任を持って管理をおこなっておりますが、第二線として各種リスク管理の主管部署を定め、リスクの種類ごとに状況を把握・分析ならびに評価し、管理・牽制をおこなう体制としております。加えて、各種委員会およびリスク管理の統括部署（コンプライアンス・リスク統括部）を設置し、各種リスクを統合的に管理する体制を整備しております。また、第三線として内部監査部署（監査部）により、リスク管理の適切性・有効性を検証する体制としております。

当行のリスク管理体制



なお、当行全体のリスク管理を統括する担当役員を配置しております。

(3) 銀行内でリスク文化を醸成するための方法

(ア) 行動規範、リミットの管理方法や抵触した場合の手続き

「リスク管理計画」において定めた各種リスク限度額等の遵守状況について定期的にモニタリングをおこない、リミットへの抵触が発生した場合には、各種基準や管理計画で定めた会議体で対応を協議する枠組みとしております。

(イ) 業務担当者とリスク管理部署との間でリスクに係る課題を提起、共有するための手続き等

リスクの状況については、コンプライアンス・リスク統括部が定期的および必要に応じ各種委員会等へ報告をおこなうとともに、モニタリング内容について業務主管部署へ還元し、課題等を共有する体制としております。

(4) リスク計測システムの対象範囲と主な特徴

統合的なリスク管理の枠組みのもと、信用リスクや市場リスク等を共通の尺度（VaRなど）を用いて計測しております。
（ちゅうぎんフィナンシャルグループの連結ベースで計測）

リスクカテゴリー	リスク計測手法等	対象範囲	特徴など	
信用リスク	VaR [モンテカルロシミュレーション]	貸出金、外国為替、支承、銀行等引受私募債、一般当貸、コミットメントライン空枠、ファクタリング債権、市場関連与信（債券、非上場株式、デリバティブ等）など	グループ間の与信集中、業種相関等を考慮	
	バーゼル規制ベース	特定貸付債権・証券化取引、個人ローン（住宅ローン・その他消費性ローン）、銀行発行カード債権など		
市場リスク	金利リスク	VaR [分散共分散法]	邦貨：株式（純投資）と債券、預貸金の相関を考慮	
	価格変動リスク			債券、貸出金、定期性預金、流動性預金など
		バーゼル規制ベース		上場株式、投資信託など
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法	投資事業組合など		

(5) 取締役及び取締役会等へのリスク情報の報告手続き

各種リスクの状況につきましては、リスク管理計画等で定める事項について定期的に各種委員会や取締役会等に報告し、情報共有や議論をおこなっております。

また、特に重要な情報や問題発生時などについては、随時担当役員に報告し、必要に応じて各種委員会や取締役会等へ報告をおこなっております。

(6) ストレス・テストに関する定性的情報

経済状況や市場環境の悪化、その他当行の業務に好ましくない効果を与える事態が発生した場合の当行の資産負債構造等にかかるストレスを想定し、ストレス下の統合リスク量の水準または期間損益・自己資本の変動等をシミュレーションすることにより、自己資本の充実度、リスク管理に関する方針の妥当性等を分析、評価しております。

種類	統合ストレステスト	シナリオ・ストレステスト
実施目的	統合的なシナリオに基づき、リスクを多面的に評価し、業務計画の遂行可能性・妥当性の検証およびリスク管理方針検討に活用する	特定のポートフォリオ等に影響を与えるシナリオに基づき、当該ポートフォリオに生じるリスクを評価し、健全性およびリスク管理方針検討に活用する
評価項目	<ul style="list-style-type: none"> 自己資本充実度（統合リスク量、自己資本比率等） 流動性比率、銀行勘定の金利リスク 期間損益 	<ul style="list-style-type: none"> 財務リスク：与信コスト、総合損益、資金繰り可否 非財務リスク：損失額、定性的な悪影響
対象範囲	全ての資産・負債	特定の資産・負債

(7) 銀行のビジネスモデルから生じるリスクを管理、ヘッジ、削減するための戦略と手順、ヘッジと削減策の継続的な有効性をモニタリングするための手順

ビジネスモデルから生じるリスクを適切に管理し、必要に応じてヘッジ、削減をおこなっております。
管理の有効性については各種指標等の状況をモニタリングし確認しております。

リスクカテゴリー	管理、ヘッジ、削減	モニタリング
リスク全体	<ul style="list-style-type: none"> [リスク管理] 統合リスク量限度額管理、自己資本充実度評価 規制自己資本比率管理 	<ul style="list-style-type: none"> 外部環境のリスク状況 統合リスク量の状況 規制自己資本比率等の状況 統合ストレステスト
信用リスク	<ul style="list-style-type: none"> [リスク管理] 債務者格付、自己査定による償却・引当管理 与信集中管理（個別ポートフォリオ別等限度額管理） 信用リスク量限度額管理 	<ul style="list-style-type: none"> 早期警戒指標 与信ポートフォリオの状況（格付・業種別等資産構成、信用リスク量等） 大口与信先（与信限度額管理）の状況 与信コストの状況
市場リスク	<ul style="list-style-type: none"> [リスク管理] 資産別のポジション枠、損失限度額等の設定・管理 市場リスク量限度額管理 [リスクヘッジ] 金利スワップ、先物・オプション取引の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 市況見通し 有価証券ポートフォリオの状況（資産構成・市場リスク量・総合損益等） 銀行勘定の金利リスク（IRRBB）の状況（コア預金分析を含む）
流動性リスク	<ul style="list-style-type: none"> [リスク管理] 規制指標（流動性カバレッジ比率・安定調達比率）管理 邦貨資金繰り指標の設定・管理 外貨流動性に係る各種指標の設定・管理、ストレステストによる検証・管理 [リスクの削減策] 外貨の長期調達の実施、調達先・手段の多様化 	<ul style="list-style-type: none"> 早期警戒指標 規制指標 邦貨資金繰り指標（即日資金化可能資産残高等） 外貨調達資金ギャップ、外貨安定比率、外貨流動性ストレステスト等
オペレーショナル・リスク	<ul style="list-style-type: none"> [リスク管理] 業務運営上の不備事例の収集・分析 各種業務のリスクとコントロールの自己評価（RCSA） [リスクの削減策] 再発防止策の策定やリスクコントロールの強化などシステム・プロセス等の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 技術・社会環境等の変化や他社の不備事例など外部のリスク状況 当行業務内容の変化や苦情・不備の発生状況 再発防止策の実効性検証

4. 信用リスクに関する事項

(1) リスクの特性並びにリスク管理の方針、手続及び体制の概要

(ア) ビジネスモデルに基づいた信用リスクプロファイルの説明

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフ・バランス資産を含む。）の価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクをいいます。

(イ) 信用リスク管理方針を決定し、信用リスク限度額を設定する基準と方法

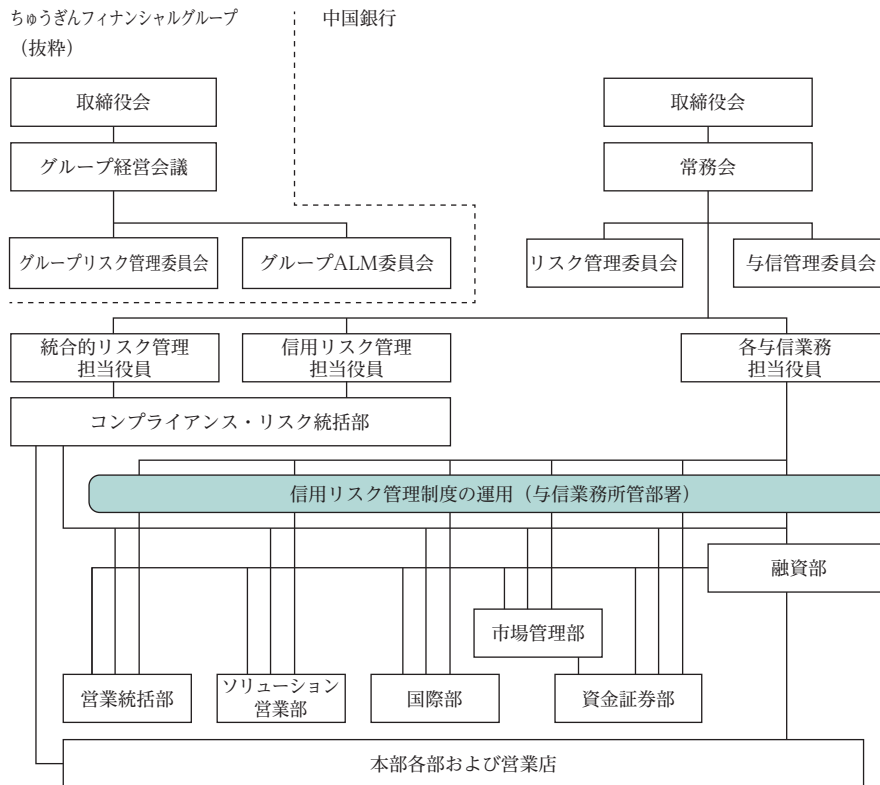
(a) 信用リスク管理方針の決定

「信用リスク管理基準」および各種規程に、信用リスク管理の枠組みやリスク評価方法および管理方法を定めて適切に管理しております。

(b) 信用リスク限度額を設定する基準と方法

信用リスク限度額の設定については、期間業務計画で策定する「信用リスク管理計画」において、リスク管理委員会、および常務会での審議を経て、取締役会にて決定しております。なお、信用リスク限度額は当行の経営体力の範囲内に取まるように設定し、その管理状況については定期的に取締役会等へ報告しております。

(ウ) 信用リスク管理・コントロールに関する体制と組織



(エ) 信用リスク管理部門、与信管理部門、コンプライアンス部門、内部監査部門の関係

信用リスク管理体制は、審査・管理部門が営業推進部門（営業店および営業部門）における個別案件の信用リスクを管理し、審査・管理部門および営業推進部門から組織・業務が独立した「コンプライアンス・リスク統括部」が信用リスク管理統括部署として信用リスク全体を統括管理しております。また、信用リスク管理の内部監査を担う「与信監査担当」を監査部門に設置し、信用リスク管理に関する監査体制を構築しております。

(オ) 信用リスクエクスポージャーと信用リスクの管理機能に係る報告の範囲と主な内容

信用リスク量については、信用リスク管理計画で定められた限度額の範囲内であることを検証し、結果を定期的に取締役会等へ報告する体制としております。与信集中リスクについては、「債務者別」「業種別」「国別」に与信状況の把握ならびに管理をおこなっており、その状況を定期的に取締役会等へ報告する体制としております。

また、大口与信先の管理については、「与信管理委員会」において、大口先の企業実態や地元経済への影響等、多面的に調査・分析し対応策を検討のうえ、常務会で審議をおこなうとともに、結果を定期的に取締役会へ報告するなど、適切に管理する体制としております。

(2) 会計上の引当て及び償却に関する基準の概要

(ア) 引当て・償却の方針及び方法

当行の貸倒引当金および償却額は、償却・引当規程により、次のとおり計上しております。

正常先債権および要注意先債権については、一定の種類毎に分類し、過去の一定期間における各々の貸倒実績率から算出した予想損失率等に基づき引当てしております。

破綻懸念先債権については、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を引当てしております。

なお、要管理先、破綻懸念先で担保等保全のない額が一定金額以上の大口債務者の一部について、DCF法※による予想損失額を引当てしております。

破綻先債権および実質破綻先債権については、債権額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除した残額を引当てしております。

※「DCF法」とは、債権の元本の回収および利息の受取に係るキャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権について、当該キャッシュ・フローを当初の約定利子率で割引いた金額と債権の帳簿価額との差額を貸倒引当金とする方法です。

【貸倒引当金の計上基準の概要】

引当金の種類	債務者区分	貸倒引当金の計上基準	
一般貸倒引当金	正常先	債務者区分毎の貸倒実績率の過去の一定期間における平均値、または景気循環等長期的な視点も踏まえた過去の平均値に基づく予想損失率により、今後の一定期間（債権の平均残存期間）における予想損失額を算出し、一般貸倒引当金に計上	
	要注意先	要注意先Ⅰ	貸倒実績率の過去の一定期間における平均値、または景気循環等長期的な視点も踏まえた過去の平均値に基づく予想損失率により、今後3年間に於ける予想損失額を算出し、一般貸倒引当金に計上
		要注意先Ⅱ	同上
		要管理先	なお、要管理先については、担保等保全のない額が一定金額以上の大口債務者の一部について、DCF法による予想損失額を計上
個別貸倒引当金	破綻懸念先	過去3算定期間の貸倒実績率に基づく予想損失率により、Ⅲ分類債権額の今後3年間に於ける予想損失額を算出し、個別貸倒引当金に計上 なお、担保等保全のない額が一定金額以上の大口債務者の一部について、DCF法による予想損失額を計上	
	実質破綻先	Ⅳ分類額全額を個別貸倒引当金に計上	
	破綻先		

(イ) 債権を破綻懸念先以下に区分されている先に対する債権と判定しないことを許容する三月以上延滞債権の延滞日数の程度、及びその理由

三月以上六月未満延滞となっている債権については、原則、危険債権に区分しております。しかし、延滞三月以上であっても、相続手続き未了など特殊事情によるものは、実態判断により合理的説明が可能なものに限り、要管理債権とすることを許容しております。

(ウ) 貸出条件の緩和を実施した債権（三月以上延滞債権及び危険債権以下に該当するものを除く）の定義

貸出条件の緩和を実施した債権とは、債務者区分が要注意先のうち、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めをおこなった貸出金です。ただし、三月以上延滞債権は除外しております。

(エ) 引当金及び自己資本比率それぞれの算定に利用する信用リスクのパラメーターの主要な差異

主要な差異の対応表

	引当金	自己資本比率
デフォルト定義	破綻懸念先以下	要管理先以下
算出方法の差異	貸倒実績率	倒産確率

(3) 標準的手法が適用されるエクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関等の名称

標準的手法が適用されるポートフォリオのリスク・ウェイトの判定においては、内部管理との整合性を考慮し、また、特定の格付機関に偏らず、格付の客観性を高めるために複数の適格格付機関を利用しております。

適格格付機関等の名称

- ・株式会社格付投資情報センター (R&I)
- ・株式会社日本格付研究所 (JCR)
- ・ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (Moody's)
- ・S&Pグローバル・レーティング (S&P)

(4) 内部格付手法採用行に関する事項

(ア) 信用リスク・アセットの額を算出する手法の種類ごとの資産区分別のEAD（標準的手法が適用されるポートフォリオにあっては、エクスポージャーの額。）がEADの総額に占める割合

(単位：百万円)

適用手法	資産区分	EAD (またはエクスポージャーの額)	EADの総額に 占める割合
基礎的的内部 格付手法	中国銀行	11,249,959	99.94%
	中銀保証	2,033	0.01%
標準的手法	中国銀行	3,952	0.03%
	中銀保証	144	0.00%
	CBS	44	0.00%
	中銀事務センター	30	0.00%
合計		11,256,164	100.00%

(注記事項)

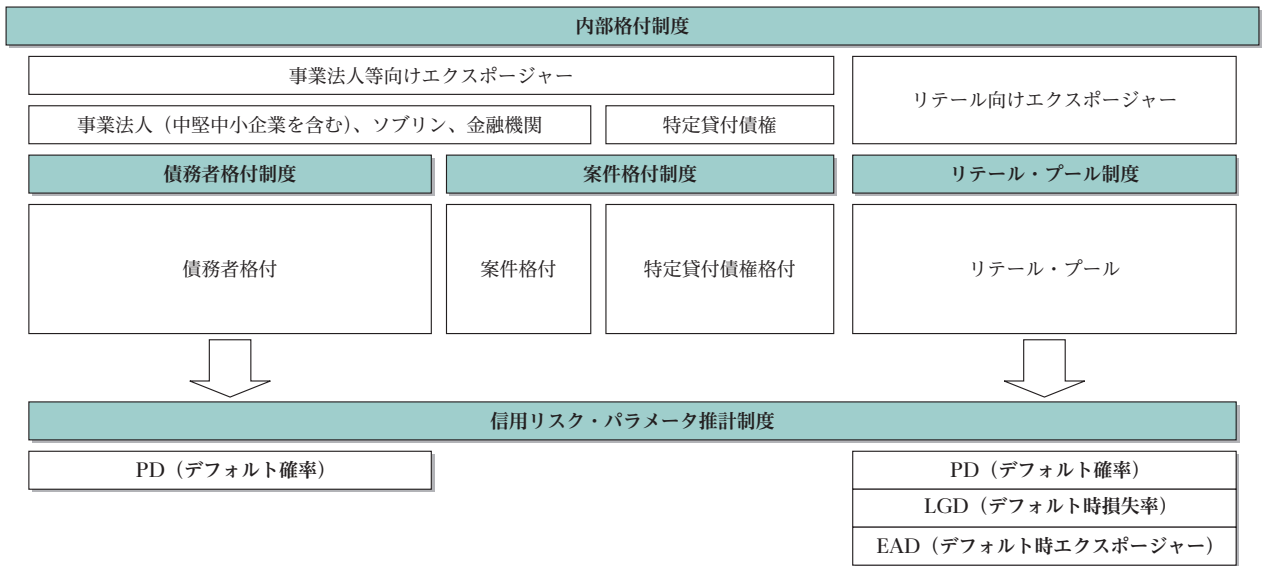
1. ファンド向け出資に係るエクスポージャーのうちフォールバック方式を適用する部分および証券化エクスポージャーは含まれておりません。

(イ) 内部格付手法の適用範囲の決定に係る経緯

当行グループでは、リスク管理の観点から極めて重要性が乏しい資産を除き、基礎的内部格付手法を適用しております。リスク管理の観点から極めて重要性が乏しい資産とは、与信性の低い資産、金額が極めて僅少な資産等を指し、標準的手法を適用しております。標準的手法を適用する資産については、定性要件および定量要件を定め、適用可否について決定しております。

(ウ) 内部格付制度の概要及び当該制度に関する事項の概要

【内部格付制度の概要】



(a) 資産区分ごとの格付付与手続

【資産区分ごとの格付付与手続】

資産区分（エクスポージャー分類）		主な格付付与手続	
事業法人等向け エクスポージャー	特定貸付債権	リスク別の評価項目に基づく評価をおこない、配点のうえ総合スコアを算出し、格付を付与	
	事業法人向けエクスポージャー （中堅中小企業向けエクスポージャーを含む）	上場会社等	外部格付機関の格付を推計するモデル（業種別4種類）によりスコアリングし、財務内容、定性面、延滞状況等を総合的に勘案し格付を付与
		上記以外	デフォルト確率を推計する表面財務モデル（法人：業種別7種類、個人：業種別2種類）、実質財務モデル（法人のみ1種類）、定性評価モデル（法人：1種類、個人：1種類）によりスコアリングし、モデルでは判定できない事象等を総合的に勘案し格付を付与
	ソブリン向けエクスポージャー	標準公共格付を予め定めており、財務状況、債務履行状況、法制度の運用状況等実態評価を考慮のうえ、標準公共格付を調整し格付を付与	
	金融機関等向けエクスポージャー	金融機関特有の指標等を使用したモデル（1種類）によりスコアリングし、財務内容、延滞状況等を総合的に勘案し格付を付与	
リテール向け エクスポージャー	居住用不動産向けエクスポージャー	延滞の有無、融資実行後の経過年数および取引の状況等によりプールを割当て	
	適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	延滞の有無、取引の状況等によりプールを割当て	
	その他リテール向けエクスポージャー		
	事業性	デフォルト確率を推計する表面財務モデル（法人：業種別7種類、個人：業種別2種類）によりスコアリングし、モデルでは判定できない事象等を総合的に勘案し格付を付与	
	消費性	延滞の有無、商品性および取引の状況等によりプールを割当て	
株式等エクスポージャー	上場会社等 上記以外	※事業法人等向けエクスポージャーと同様	

(b) パラメーター推計及びその検証体制

「債務者格付」を付与するポートフォリオのうち、事業法人等向けエクスポージャーについては、債務者格付ランク毎にPDの推計をおこなっております。また、リテール向けエクスポージャーについては、「リテール・プール」の区分毎にPD、LGDおよびEADの推計をおこなっております。

パラメーター推計の検証は、内部データに基づき推計したPD等のバックテスト（推計値と実績値との乖離度合いの検証）などをおこなっております。

なお、検証結果については、監査部が監査をおこなうことにより、検証の適切性を確認しております。

(i) PD

①推計

内部（一部外部）デフォルト・データに基づく年度毎のPD実績値をもとに平均PDを算出し、さらに保守性を勘案した数値を上乗せして推計値を算出しております。

②LDPのPD推計方法

事業法人等向けエクスポージャーにおいて、デフォルトの可能性が低いポートフォリオ（LDP：Low Default Portfolio）については、外部データを用い推計をおこなっております。

③規制上のフロアの適用状況

事業法人等向けエクスポージャーにおいて、ソブリン向けエクスポージャーを除き、当行格付上位2格（S1、1）の実績PDは規制上のフロアを下回っていることから、推計PDは下限の0.03%を採用しております。

④過去3期分のPDの推計値と実績デフォルト率の間の主な差異

推計値は過去のPD実績値をもとに平均PDを算出し、さらに保守性を勘案した数値を上乗せしており、全体としては推計値が上回っております。

(ii)LGD

①推計

回収率算出（中間パラメータ）および最終的な状態を推計し、さらに保守性を勘案した数値を上乗せして推計値を算出しております。

②景気後退期LGDの推計方法

経過月数を揃えた時系列LGDと景気指標との相関分析より、景気後退期のLGDを算出しております。

③LDPのLGD推計方法

LGD推計ではLDPのポートフォリオはありません。

④デフォルト時からエクスポージャーの清算（終結）までに要する時間に係る説明

「終結先」「未終結先」は区別することなく、デフォルトしてからの状態（延滞状態、代位弁済状態等）に分類のうえ、それぞれの状態における平均経過月数を算出しております。

また、回収期間を通じてデフォルト資産を保有することに対して、代位弁済状態では割引率を勘案することにより、リスク・プレミアムを織り込んでおります。

(iii)EAD

①推計

枠商品について期初からデフォルト、デフォルトから代位弁済までの実績残高増加等を加味したうえで推計値を算出しております。

②EAD推計に当たって用いられた前提や仮定等

デフォルトから代位弁済までの実績残高増加の勘案は下限値を設定しております。また、推計値も同様に下限値を設定しております。

(c) 内部格付制度並びに使用するモデルの開発及び管理等に係る運営体制

(i)使用するモデルの開発、承認、変更手続きを行う部門の役割

内部格付制度は、信用リスク管理統括部署であるコンプライアンス・リスク統括部が制度設計をおこない、年1回以上の頻度で制度検証を実施し、金融庁宛報告しております。

使用するモデルは、システムベンダーが開発した表面財務モデル（法人：業種別7種類、個人：業種別2種類）を使用し、他のモデルは自行開発です。年1回以上の頻度でモデル検証を実施し、金融庁宛報告しております。

(ii)リスク管理部門と内部監査部門との関係、モデルの検証機能がモデル開発から独立していることを確保する手続き

信用リスク管理統括部署であるコンプライアンス・リスク統括部は、個別与信審査や格付を付与する融資部から独立した組織としており、債務者および個別与信案件の信用度を客観的に分析するための「内部格付制度」や「自己査定制度」を整備し、適切な信用リスクのコントロールと適切な償却・引当を実施しております。また、内部格付制度の検証や与信ポートフォリオのモニタリングについてもコンプライアンス・リスク統括部でおこない、内部格付制度の有効性・客観性を維持する体制としております。

さらに、内部格付制度が適切に運用・管理されているかは、リスク管理部門から独立した内部監査部門である監査部が監査しており、内部格付制度が厳格に運営、運用・管理できる体制を構築しております。

(iii) モデルに係る報告の範囲と主な内容

内部格付制度の適切性の維持と高度化を図ることを目的として、制度および格付モデルの検証を年1回以上の頻度でおこなうこととしており、制度の適切性、モデルの性能などを確認し、見直しの要否を判定しております。

また、検証および制度、モデルの見直しの検討はコンプライアンス・リスク統括部が実施し、常務会での審議を経て、取締役会へ報告しております。

(エ) その他の事項

(a) 内部格付手法の適用を除外する事業単位又は資産区分があるとき

(i)使用する内部格付手法の種類

自己資本比率の算出にあたっては、「基礎的內部格付手法」を使用しております。

(ii)内部格付手法が適用される事業単位又は資産区分の範囲

内部格付手法が適用される事業単位の名称

株式会社中国銀行

中銀保証株式会社

(iii)内部格付手法の適用を除外する事業単位又は資産区分の範囲

内部格付手法の適用を除外する事業単位の名称

株式会社CBS

中銀事務センター株式会社

5. 信用リスク削減手法に関するリスクの特性並びにリスク管理の方針、手続及び体制の概要

信用リスク削減手法とは、当行が抱える信用リスクを軽減するための措置で、担保や保証などをいいます。当行では、必要に応じて担保や保証を取得する一方で、過度に担保や保証に依存しないよう留意しております。また、自己資本比率の算出上の信用リスク・アセットの額の算出に際しては、これらの信用リスク削減手法の効果を適正に勘案しております。

(1) ネットティングを利用する方針及びプロセスの基本的な特徴並びにネットティングの利用状況に係る説明

貸出金と預金相殺が可能な契約下にある自行預金の相殺（ネットティング）については、債権保全（回収）の一手段としております。信用リスク・アセットの額の算出に際しては、対象となる預金を定期預金、積立定期預金、外貨定期預金としたうえで、事業法人等向けエクスポージャー、リテール向けエクスポージャーなどについて、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

(2) 担保評価・担保管理の方針・プロセスの基本的な特徴

担保の取得に際しては、担保物件に応じて登記、確定日付の付与を受けるなどの手続を経るとともに、取得した担保については、定められた時期・方法により実査あるいは点検を実施し、債権保全に支障のないよう管理しております。また、担保の評価は画一的な取扱いをさけ、担保物件の種類・状態、貸出先の信用状況などに応じて慎重かつ適切におこなっております。

(3) 使用する信用リスク削減手法におけるマーケット・リスク又は信用リスクの集中状況に関する説明

当行において、レポ取引を除き、信用リスク削減手法に占める割合が大きいのは、保証と適格資産担保によるものですが、信用リスクの集中が考えられるものとして特筆すべきものはありません。

主要な保証人は、信用度合いの高い国、地方公共団体、政府関係機関ならびに信用保証協会、一定の信用力を有する法人など、主要な担保は、自行預金、有価証券、不動産および動産（主に船舶等）などです。

なお、信用リスク削減手法としてのクレジット・デリバティブの取扱いは現状ありません。

6. カウンターパーティ信用リスクに関するリスクの特性並びにリスク管理の方針、手続及び体制の概要

(1) カウンターパーティ及び中央清算機関に対するエクスポージャーに関するリスク資本及び与信限度枠の割当方法に関する方針

当行では、統合的リスク管理の枠組み（リスク資本配賦運営）のもと、期間業務計画で策定する「信用リスク管理計画」において、信用リスク量計測対象与信に派生商品取引を含め信用リスクに対する資本配賦額を決定し、信用リスク限度額の設定をおこなっております。

対金融機関向けの派生商品取引の与信限度管理につきましては、取引相手の信用力と当行の経営体力を勘案のうえ、金融機関毎に与信限度を設定するとともに、遵守状況および使用状況を管理しております。

対顧客向けの派生商品取引につきましては、主に為替予約やクーポンスワップといった為替リスクヘッジのための商品を取扱っております。これらの商品の販売は、実需がある先に対しておこない、与信判断に際しては、通常の融資取引と同様に厳正に審査しております。

対中央清算機関向けの取引につきましては、特に規程はありません。

(2) 担保、保証、ネットティングその他の信用リスク削減手法に関する評価並びに担保等の管理の方針及び処分手続の概要

当行では、カウンターパーティのうち対金融機関向けの派生商品取引につきましては、相手方と個別にCSA契約（クレジット・サポート・アネックス契約）を締結し、信用リスクの削減に努めております。なお、自己資本比率算定において、CSA契約に基づく担保をリスク削減手法としておりません。

対顧客向けの派生商品取引につきましては、信用リスクの削減が必要であると判断した場合には、通常の融資取引と同様に適切に担保の取得等をおこなうことにより保全を図っており、これらの評価ならびに管理の方針および処分手続きは融資取引と同様になります。

なお、当行では、派生商品取引にかかる引当金の算定はおこなっておりません。

(3) 誤方向リスクの特定、モニタリング及び管理のための方針

特に規程はありません。

(4) 信用力悪化により担保を追加的に提供することが必要となる場合の影響度に関する説明

対金融機関向けの派生商品取引のうち、一部金融機関と個別にCSA契約を締結しております。同契約には、当行の信用力が悪化した場合、担保を追加的に提供する条項がありますが、影響度は限定的と認識しております。

7. 証券化取引に係るリスクに関する事項

(1) リスクの特性並びにリスク管理の方針、手続及び体制の概要

証券化商品に対する投資に際しては、リスク対比での適切なリターンの確保を目的とし、証券化商品の裏付資産の内容やスキーム等のストラクチャーなどリスク特性を評価のうえ、投資妙味があると判断した場合に投資をおこなうとともに、保有残高ならびにリスク量等については、信用リスク管理および市場リスク管理の枠組みのもとで把握・管理し、リスクの状況をリスク管理委員会ならびにグループALM委員会に毎月報告する体制としております。

なお、当行は、自行債権の証券化（オリジネーターとしての証券化取引）に関与した実績はなく、投資家又はアレンジャーとして証券化取引に関与し、連結子会社においては証券化取引への関与はありません。

また、再証券化商品は保有しておりません。

(2) 自己資本比率告示第248条第1項第1号から第4号までに規定する体制の整備及びその運用状況の概要

当行は、案件格付の一つとして「証券化取引格付」を設け、証券化商品の投資に対する案件取組み時において、所管部署がリスク特性に係る情報（裏付資産の内容、パフォーマンス情報、スキーム等のストラクチャーなど）を取得・確認のうえ一次評価をおこない、営業推進上の責任を負わない融資部が一次評価を検証のうえ、二次評価（決裁）することにより格付を付与する体制としております。

また、「証券化取引格付」については、案件取組み後においても、外部格付の変更の有無やリスク特性に係る情報等をモニタリングのうえ、随時見直しをおこなう体制とし、証券化商品に係るリスクを適時適切に把握する体制としております。

(3) 証券化目的導管体を用いて第三者の資産に係る証券化取引を行った場合には、当該証券化目的導管体の名称及び当該証券化取引に係る証券化エクスポージャーを保有しているかどうかの別並びに連結グループの子法人等及び関連法人等のうち、当該連結グループが行った証券化取引に係る証券化エクスポージャーを保有し、かつ、当該連結グループがその経営に関与し又は助言を提供しているものの名称

該当事項はありません。

(4) 契約外の信用補完等を提供している証券化目的導管体の名称及び当該証券化目的導管体ごとの当該契約外の信用補完等による自己資本への影響

該当事項はありません。

(5) 証券化取引に関する会計方針

当行は、オリジネーターとして証券化取引に関与しておらず、投資家として「金融商品に関する会計基準」および日本公認会計士協会が公表する「金融商品会計に関する実務指針」等に即した会計処理を採用しております。

(6) 証券化エクスポージャーの種類ごとのリスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関の名称

証券化エクスポージャーのリスク・ウェイトの判定については、以下の適格格付機関4社の格付を使用しております。

なお、証券化エクスポージャーの種類による適格格付機関の使い分けはおこなっておりません。

適格格付機関の名称

- ・株式会社格付投資情報センター（R&I）
- ・株式会社日本格付研究所（JCR）
- ・ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（Moody's）
- ・S&Pグローバル・レーティング（S&P）

(7) 内部評価方式を使用している場合には、その概要

該当事項はありません。

8. オペレーショナル・リスクに関する事項

(1) リスク管理の方針及び手続の概要

(ア) オペレーショナル・リスク管理の基本方針

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること又は外生的な事象により、損失を被るリスクをいいます。

当行では、「リスク管理基本規程」にオペレーショナル・リスク管理の基本方針を定めるとともに、オペレーショナル・リスク管理の高度化およびオペレーショナル・リスクに対して適正かつ有効な対応を実施するため「オペレーショナル・リスク管理基準」を定め、オペレーショナル・リスクを、①事務リスク、②システムリスク、③情報資産リスク、④有形資産リスク、⑤人的リスク、⑥コンプライアンス・法務リスクの6つに分けて管理しております。

(イ) リスクを確実に認識し、評価・計測し、報告するための体制

オペレーショナル・リスクの管理にあたっては、リスクカテゴリーごとに管理するとともに、「オペレーショナル・リスク管理統括部署」がオペレーショナル・リスク全体の一元的な把握・管理をおこない、その管理状況について、定期的に又は必要に応じて随時、リスク管理委員会および取締役会等へ報告する体制としております。

具体的には、RCSA（リスクとコントロールの自己評価）を実施しリスクの評価をおこなうとともに、リスクを捕捉し対応策等を講じる手段として業務運営上の不備事例（損失データ）の収集・分析をおこない、再発防止策の策定等によりリスクの制御、移転、回避をおこなうなどリスク管理の高度化に取り組んでおります。

また、各オペレーショナル・リスクの管理の実効性を高めるため、「事務リスク管理基準」「システムリスク管理基準」「情報資産リスク管理基準」「有形資産リスク管理基準」「人的リスク管理基準」および「コンプライアンス・法務リスク管理基準」を定め、リスク管理のPDCAサイクルにより、リスクを適切な水準に維持、管理するように努めております。

(2) オペレーショナル・リスク相当額の算出に使用する手法の名称

オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては、「粗利益配分手法」を使用しております。

9. 出資等又は株式等エクスポージャーに関するリスクの特性並びにリスク管理の方針、手続及び体制の概要

(1) その他有価証券、子会社株式及び関連会社株式の区分ごとのリスク管理の方針

その他有価証券につきましては、「市場リスクの適正な評価およびモニタリングに基づき、適切な市場業務運営をおこなうことにより、リスクを適正な水準に継続的に制御する。」という市場リスク管理の方針のもと、管理しております。また、取得原価にて貸借対照表価額とする銀行子会社株式については、市場価格のない株式等と同様に信用リスクの管理対象としております。

(2) リスクを確実に認識し、評価・計測し、報告するための体制

当行では、期間業務計画で策定する「市場リスク管理計画」において、バンキング業務とトレーディング業務について、各種限度額等（市場リスク限度額、運用枠、損失限度額等）を設定するとともに、その遵守状況および使用状況をモニタリングし、市場リスクの状況および市場リスク管理の状況について、定期的に又は必要に応じて随時、リスク管理委員会、持株会社のグループALM委員会および取締役会等へ報告する体制としております。

株式等にかかるリスク管理につきましては、「政策投資株式」と「純投資株式」に区分し、区分毎の保有残高や評価損益の管理をおこない、また、価格変動リスクをVaRにより計測し、限度額の管理ならびにストレス・テストなどをおこない、リスクを多面的に把握・分析・評価、管理しております。

なお、VaRの計測に当たっては、価格変動が正規分布にしたがうと仮定する「分散共分散法」を採用し、観測期間を5年間、信頼区間を99.9%とし、保有期間については、処分決定に関する期間等を考慮したうえで設定しております。また、銀行子会社では、財務の健全性確保の観点から「政策投資株式」に限定した取得・保有をおこなっております。

- ※1 「政策投資株式」とは、お客さまとの関係強化を図ることを目的とし、売却を前提とするものではなく、貸出等と同様に長期的なお客さまとの取引の一部をなし、当行の収益基盤を強化することを主たる目的として投資をおこなう株式です。
- ※2 「純投資株式」とは、運用枠を設け、主として中長期的に値上がり益を追求する投資であり、資金運用のアセット・アロケーションにおいて、債券運用を補完する役割を担い、当行の収益基盤を拡充することを主たる目的として投資をおこなう株式です。
- ※3 「政策投資株式」は125日（6か月）、「純投資株式」については、銀行勘定全体のVaR算定時は125日（6か月）、および有価証券の市場リスク限度額に用いるVaR算定時は62日（3か月）としております。

(3) 株式等エクスポージャーの評価等重要な会計方針

当行では、株式等の評価を、銀行子会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券については、原則として決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）、ただし市場価格のない株式等については移動平均法による原価法によりおこなっております。

なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。

株式等について会計方針等を変更した場合は、連結財務諸表規則第十四条の二（又は、財務諸表等規則第八条の三）に基づき、変更の理由や影響額について連結財務諸表（又は、財務諸表）の注記に記載しております。

10. 金利リスクに関する事項

(1) リスク管理の方針及び手続の概要

(ア) リスク管理及び計測の対象とする金利リスクの考え方及び範囲に関する説明

リスク管理および計測の対象とする金利リスクは、銀行勘定全体の金融資産・負債の経済価値変動、保有有価証券の時価変動ならびに資金利益の変動としたうえで管理をおこなっております。

対象範囲は、「金融商品に関する会計基準」で定義される「金融資産」および「金融負債」ならびにそれらに係る経過勘定としております（ただし、株式等金利感応度の算定が困難で、価格変動リスクを別途計量し管理しているものおよび期間の定めがない、または正確な期日を把握することが困難な科目等は除く）。

なお、銀行連結子会社については、事業内容、資産・負債の規模、構成にみて、金利リスクの財務に与える影響が軽微であるため、銀行本体のリスク管理の主管部が定期的にモニタリングをおこない、銀行本体の金利リスクとあわせて統合的に管理する体制としております。

(イ) リスク管理及びリスク削減の方針に関する説明

リスク限度額やモニタリング方法など金利リスクの管理方法については、持株会社のグループALM委員会、リスク管理委員会および常務会における期間業務計画ならびにリスクの状況に関する検討に併せて、統合的リスク管理計画および市場リスク管理計画の一部として策定し、取締役会で承認を得ております。

期中においては、リスク管理部がリスクの状況をモニタリングし、定期的に持株会社のグループALM委員会、リスク管理委員会および取締役会に報告しております。

(ウ) 金利リスク計測の頻度

銀行勘定全体の経済価値変動リスクについては月末日を基準日として月次で、有価証券の時価変動リスクについては前営業日を基準日として日次で計測しております。

(エ) ヘッジ等金利リスクの削減手法に関する説明

当行では、時価変動リスク・資金利益変動リスクの管理を目的として、有価証券ならびに貸出金に対して、主に金利スワップ取引を活用したヘッジを実施しております。

なお、期間業務計画においてヘッジに係る方針を定め、要件を満たす取引についてはヘッジ会計を適用し繰延ヘッジをおこなっております。

(2) 金利リスクの算定手法の概要

(ア) 開示告示に基づく定量的開示の対象となる Δ EVE及び Δ NII並びに銀行がこれらに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する以下の事項

(a) 流動性預金に割り当てられた金利改定の平均満期

流動性預金全体の金利改定の平均満期は、3.60年です。

(b) 流動性預金に割り当てられた最長の金利改定満期

流動性預金全体の金利改定の平均満期を推計するにあたり、最長の金利改定満期を10年としております。

(c) 流動性預金への満期の割当て方法及びその前提

契約上の満期がない流動性預金は一定の残高が長期間滞留する特性があり、この長期間滞留する部分はコア預金と呼ばれます。

当行では、コア預金部分の残高および滞留期間を内部モデルを用いて推計しております。具体的には、過去の流動性預金残高から残高変化率を算出し、預金流出局面においても最低限滞留する流動性預金の将来残高を保守的に推計しております。

推計にあたっては、市場金利に対する預金金利の追従率などを考慮しております。

(d) 貸出の期限前償還や定期預金の期限前解約に関する前提

貸出の期限前償還率、定期預金の期限前解約率については、金融庁が定める保守的な前提を使用しております。

(e) 複数の通貨の集計方法及びその前提

全通貨を集計対象としており、通貨間の相関は考慮せず、保守的な方法により集計しております。

なお、重要性の観点より、キャッシュ・フローの額が限定的な一部の外国通貨については他の外国通貨に集計して金利リスクを算出しております。

(f) スプレッドに関する前提

キャッシュ・フローには信用スプレッド等を含めております。一方で、割引金利については、信用スプレッド等を含めずリスク・フリーレートを使用しております。

(g) 内部モデルの使用等、 Δ EVE及び Δ NIIに重大な影響を及ぼすその他の前提

コア預金を除き、内部モデルの使用はありません。

(h) 前事業年度末の開示からの変動に関する説明

主にコア預金の金利感応度の増加により、金利下方ショックにおける Δ EVEが増加しました。

なお、 Δ EVEが最大となる金利ショックは、下方パラレルシフトであり、前事業年度の上方パラレルシフトから変動しました。

(i) 計測値の解釈や重要性に関するその他の説明

当行の Δ EVEは、Tier1資本の15%以内であり、金利リスク管理上、問題ない水準と認識しております。

(イ) 銀行が、自己資本の充実度の評価、ストレステスト、リスク管理、収益管理、経営上の判断その他の目的で、開示告示に基づく定量的開示の対象となる Δ EVE及び Δ NII以外の金利リスクを計測している場合における、当該金利リスクに関する事項

(a) 金利ショックに関する説明

当行では、自己資本の充実度の評価およびリスク管理の目的で、金利ショックによる資産・負債の経済価値変化のリスク量を、VaR（バリュー・アット・リスク）手法を用いて算定しております。

VaRの算出にあたっては、過去の金利データを用いて観測期間5年間、信頼区間99.9%の前提で金利ショックを算出しております。

(b) 金利リスク計測の前提及びその意味

銀行勘定全体のVaRおよび有価証券の市場リスク限度管理に用いるVaRについては、金利変動が正規分布にしたがうと仮定する「分散共分散法」を採用し、観測期間を5年間、信頼区間を99.9%としております。

また、保有期間については、銀行勘定全体のVaR算定時の保有期間は125日（6か月）および有価証券の市場リスク限度管理に用いるVaR算定時の保有期間は62日（3か月）としております。

VaRによる金利リスク計測においては、金利期間構造における期間別の金利変動および株価変動との相関を一部考慮しております。

11. 連結貸借対照表の科目が別紙様式第五号に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

II. 自己資本の構成に関する開示事項【連結】、に記載しております。

12. 自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異及びその要因に関する説明

(1) 自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号第2面で複数のリスク区分にまたがる勘定科目やリスク区分との紐づけが困難な勘定科目についての定性的な説明

VII. 定量的な開示事項【連結】4. 自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号により開示する事項 (2) LI1、に記載しております。

(2) 自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異について、自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号第3面で示される主要な差異項目の説明

VII. 定量的な開示事項【連結】4. 自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号により開示する事項 (3) LI2、に記載しております。

VI. 定性的な開示事項【単体】

1. 金利リスクに関する事項

(1) リスク管理の方針及び手続の概要

V. 定性的な開示事項【連結】10 金利リスクに関する事項、に記載しております。

(2) 金利リスクの算定手法の概要

V. 定性的な開示事項【連結】10 金利リスクに関する事項、に記載しております。

2. 貸借対照表の科目が別紙様式第一号に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

Ⅲ. 自己資本の構成に関する開示事項【単体】、に記載しております。

Ⅶ. 定量的な開示事項【連結】

1. その他金融機関等であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称及び所要自己資本を下回った額の総額

該当事項はありません。

2. 信用リスクに関する事項

(1) 次に掲げるエクスポージャーの区分ごとの期末残高及びそれらの主な種類別の内訳

(ア) 適用手法別

(単位：百万円)

	2022年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
内部格付手法	10,142,573	5,516,304	2,099,086	108,170
標準的手法	53,896	305	—	1,163
合計	10,196,469	5,516,610	2,099,086	109,333

(単位：百万円)

	2023年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
内部格付手法	9,799,193	5,834,804	1,957,635	121,452
標準的手法	4,172	—	—	7
合計	9,803,366	5,834,804	1,957,635	121,459

(注記事項)

1. カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。

(イ) 地域別

(単位：百万円)

	2022年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
国内	10,052,070	5,491,855	2,033,552	108,170
岡山県	2,337,424	2,281,044	45,381	52,775
広島県	962,518	933,356	24,846	20,461
香川県	318,829	304,669	12,240	16,564
兵庫県	310,198	295,032	14,906	8,283
その他	6,123,098	1,677,752	1,936,176	10,084
国外	90,502	24,449	65,534	—
合計	10,142,573	5,516,304	2,099,086	108,170

(単位：百万円)

	2023年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
国内	9,690,268	5,797,495	1,886,484	121,452
岡山県	2,408,046	2,354,291	43,955	57,312
広島県	1,012,906	986,347	23,903	24,151
香川県	336,315	321,275	12,018	18,084
兵庫県	315,518	301,803	13,505	8,345
その他	5,617,480	1,833,778	1,793,101	13,557
国外	108,924	37,308	71,151	—
合計	9,799,193	5,834,804	1,957,635	121,452

(注記事項)

1. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて計上しております。
 2. カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。
 3. 「地域別」の残高については、当行の店舗が属する地域別に集計をおこない、計上しております。

(ウ) 業種別

(単位：百万円)

	2022年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
製造業	913,145	784,854	47,989	23,393
農業	12,106	11,449	653	1,563
林業	505	505	—	45
漁業	2,468	2,318	150	180
鉱業・採石業・砂利採取業	2,611	2,553	50	282
建設業	190,592	164,990	16,642	6,643
電気・ガス・熱供給・水道業	319,959	302,549	14,826	1,379
情報通信業	23,581	15,123	1,759	1,012
運輸・郵便業	505,336	447,843	50,014	5,521
卸売業	345,421	311,655	26,982	13,380
小売業	291,734	279,666	9,284	11,625
金融・保険業	2,887,320	445,831	138,154	1,599
不動産業	566,710	558,442	4,619	5,935
物品賃貸業	204,597	190,631	12,394	2,845
各種サービス業	359,544	338,979	8,542	19,918
国・地方公共団体	2,041,973	587,450	1,454,448	—
個人	1,015,650	1,008,930	—	11,556
その他	459,311	62,528	312,572	1,287
合計	10,142,573	5,516,304	2,099,086	108,170

(単位：百万円)

	2023年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
製造業	979,926	854,436	56,940	30,776
農業	11,397	10,822	571	5,242
林業	570	570	—	6
漁業	2,800	2,647	152	177
鉱業・採石業・砂利採取業	2,610	2,552	50	8
建設業	198,875	171,906	17,949	6,236
電気・ガス・熱供給・水道業	342,947	325,909	14,415	97
情報通信業	27,590	19,662	1,669	1,070
運輸・郵便業	542,023	472,555	61,156	6,686
卸売業	367,936	322,739	39,792	13,836
小売業	303,540	285,214	14,117	13,654
金融・保険業	2,463,491	513,407	175,344	1,421
不動産業	603,003	591,076	8,085	6,201
物品賃貸業	236,154	217,354	17,496	2,173
各種サービス業	358,603	340,008	8,813	21,536
国・地方公共団体	1,928,957	593,170	1,335,713	—
個人	1,056,529	1,049,424	—	11,793
その他	372,236	61,345	205,364	530
合計	9,799,193	5,834,804	1,957,635	121,452

(注記事項)

1. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて計上しております。
2. カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。

(エ) 残存期間別

(単位: 百万円)

	2022年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
1年以下	1,588,627	937,271	195,713	37,116
1年超3年以下	1,111,919	816,073	288,643	10,612
3年超5年以下	1,090,034	861,494	224,717	9,848
5年超7年以下	768,584	527,351	193,672	7,359
7年超	3,559,719	2,363,373	1,196,339	32,623
期間の定めのないもの	2,023,688	10,739	—	10,609
合計	10,142,573	5,516,304	2,099,086	108,170

(単位: 百万円)

	2023年3月31日			
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高			左記に含まれるデフォルトエクスポージャー
	合計	貸出金等	債券	
1年以下	1,413,924	1,068,146	157,408	47,885
1年超3年以下	1,088,095	819,614	260,963	10,445
3年超5年以下	1,218,324	874,755	342,904	10,061
5年超7年以下	847,147	622,850	158,727	7,732
7年超	3,478,154	2,440,044	1,037,631	36,005
期間の定めのないもの	1,753,546	9,392	—	9,323
合計	9,799,193	5,834,804	1,957,635	121,452

(注記事項)

- 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて計上しております。
- カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。

- 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第4条第2項、第3項又は第4項に規定する債権に係る債務者のエクスポージャーの期末残高、当該期末残高に対応して計上されている引当金の額及び当該エクスポージャーに係る償却額並びにこれらの次に掲げる区分ごとの内訳

(ア) 地域別

(単位: 百万円)

	2022年3月31日					
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高				左記に含まれる引当金	償却額
	合計	要管理債権	危険債権	破産更生債権等		
地域別計	105,250	37,796	46,505	20,948	24,104	1,233
国内	105,250	37,796	46,505	20,948	24,104	1,233
岡山県	51,957	18,939	23,833	9,183	8,491	877
広島県	20,320	6,467	9,367	4,486	5,851	355
香川県	16,483	8,116	6,732	1,634	2,859	—
兵庫県	8,277	2,294	2,136	3,846	3,085	—
その他	8,211	1,978	4,435	1,798	3,815	—
国外	—	—	—	—	—	—

(単位: 百万円)

	2023年3月31日					
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高				左記に含まれる引当金	償却額
	合計	要管理債権	危険債権	破産更生債権等		
地域別計	119,217	37,820	62,353	19,043	24,864	1,484
国内	119,217	37,820	62,353	19,043	24,864	1,484
岡山県	56,298	16,087	30,561	9,649	10,236	546
広島県	24,019	7,451	12,934	3,633	5,801	864
香川県	18,003	8,460	7,903	1,638	3,081	4
兵庫県	8,320	1,711	2,954	3,655	2,900	69
その他	12,575	4,109	7,999	467	2,843	—
国外	—	—	—	—	—	—

(注記事項)

- カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。
- 「地域別」の期末残高については、当行の店舗が属する地域別に集計をおこない、計上しております。

(イ) 業種別

(単位：百万円)

業種別計	2022年3月31日					左記に含まれる 引当金	償却額
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高				破産更生債権等		
	合計	要管理債権	危険債権	破産更生債権等			
業種別計	105,250	37,796	46,505	20,948	24,104	1,233	
製造業	23,386	9,860	11,676	1,849	4,046	277	
農業	1,563	4	1,354	204	607	—	
林業	45	38	—	7	4	—	
漁業	180	180	—	—	5	—	
鉱業・採石業・砂利採取業	282	282	—	—	8	—	
建設業	6,642	2,183	3,839	618	1,138	—	
電気・ガス・熱供給・水道業	1,379	—	111	1,267	1,300	—	
情報通信業	1,012	157	166	689	706	—	
運輸・郵便業	5,521	1,422	2,938	1,159	1,554	—	
卸売業	13,381	6,720	4,979	1,680	2,865	816	
小売業	11,612	5,190	4,313	2,107	3,083	41	
金融・保険業	1,013	1,013	—	—	29	—	
不動産業	5,936	2,569	3,051	315	742	—	
物品賃貸業	2,845	20	2,787	37	535	—	
各種サービス業	19,885	7,365	6,738	5,781	5,848	80	
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—	
個人	10,562	786	4,546	5,229	532	18	
その他	—	—	—	—	1,095	—	

(単位：百万円)

業種別計	2023年3月31日					左記に含まれる 引当金	償却額
	信用リスクに関するエクスポージャーの期末残高				破産更生債権等		
	合計	要管理債権	危険債権	破産更生債権等			
業種別計	119,217	37,820	62,353	19,043	24,864	1,484	
製造業	30,768	12,315	16,928	1,524	5,524	—	
農業	5,242	98	4,939	204	1,448	—	
林業	6	—	—	6	2	—	
漁業	177	177	—	—	6	—	
鉱業・採石業・砂利採取業	8	8	—	—	—	—	
建設業	6,234	1,577	4,011	646	1,016	—	
電気・ガス・熱供給・水道業	97	—	97	—	28	546	
情報通信業	1,070	214	165	690	710	—	
運輸・郵便業	6,686	925	4,105	1,655	2,174	—	
卸売業	13,837	6,539	5,087	2,211	3,112	73	
小売業	13,645	5,805	6,819	1,019	2,822	864	
金融・保険業	974	974	—	—	34	—	
不動産業	6,201	2,781	3,088	332	763	—	
物品賃貸業	2,173	100	2,067	5	336	—	
各種サービス業	21,513	5,882	10,017	5,613	6,187	—	
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—	
個人	10,577	420	5,024	5,133	379	—	
その他	—	—	—	—	315	—	

(注記事項)

1. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて計上しております。

2. カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。

(3) 延滞期間別のエクスポージャーの期末残高

(単位：百万円)

	期末残高 2022年3月31日	期末残高 2023年3月31日
延滞なし	10,065,345	9,710,269
1ヵ月未満	4,713	4,863
1ヵ月以上2ヵ月未満	2,680	913
2ヵ月以上3ヵ月未満	344	385
3ヵ月以上	2,035	1,365
合計	10,075,119	9,717,796

(注記事項)

1. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて計上しております。
2. カウンターパーティ信用リスク、証券化取引、信用リスク・アセットのみなし計算、複数の資産および取引を裏付けとするエクスポージャーで、リスク・ウェイトを直接に判定することができないものを除きます。
3. 期末残高は、危険債権以下に該当するエクスポージャーを除く額を計上しております。

(4) 経営再建又は支援を図ることを目的として貸出条件の緩和を実施した債権に係る債務者のエクスポージャーの期末残高のうち、貸出条件の緩和を実施したことに伴い、当該エクスポージャーに係る引当金の額を増加させたものの額及びそれ以外のものの額

(単位：百万円)

	期末残高 2022年3月31日	期末残高 2023年3月31日
引当金の額を増加させたものの額	36,861	36,802
上記以外のものの額	—	—
合計	36,861	36,802

3. 信用リスク・アセットのみなし計算等に関する事項

リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2022年3月31日	2023年3月31日
ルックスルー方式	158,958	146,896
マンドート方式	—	—
蓋然性方式 (250%)	—	—
蓋然性方式 (400%)	—	—
フォールバック方式 (1,250%)	19	—
合計	158,977	146,896

4. 自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号により開示する事項

(1) OV1

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2023年3月31日	2022年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1	信用リスク	2,776,221	2,707,670	235,242	229,224
2	うち、標準的手法適用分	9	35,079	0	2,806
3	うち、内部格付手法適用分	2,738,571	2,627,329	232,230	222,797
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	37,640	45,261	3,011	3,620
4	カウンターパーティ信用リスク	88,399	73,550	7,214	6,048
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	25,926	16,463	2,198	1,396
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	47,242	36,290	3,779	2,903
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	11,520	2,901	921	232
	その他	3,708	17,894	314	1,517
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	373,545	448,854	31,676	38,062
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (ルック・スルー方式)	306,942	308,725	26,028	26,179
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (マデデート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式400%)	—	—	—	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (フォールバック方式1,250%)	—	248	—	19
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	124,069	116,460	9,925	9,316
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	—	—	—	—
14	うち、外部格付準拠方式適用分	124,069	116,460	9,925	9,316
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、1,250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	—	—	—	—
17	うち、標準的方式適用分	—	—	—	—
18	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
19	オペレーショナル・リスク	156,559	155,802	12,524	12,464
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	156,559	155,802	12,524	12,464
22	うち、先進的計測手法適用分	—	—	—	—
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	42,173	11,522	3,575	971
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	—	—	—	—
25	合計	3,867,911	3,822,835	326,188	322,289

2022年3月31日						
L11：会計上の連結範囲と自己資本比率規制上の連結範囲との間の差異及び連結貸借対照表の区分と自己資本比率規制上のリスク・カテゴリーとの対応関係						
	イおよびロ 連結貸借 対照表計上額	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		各項目に対応する帳簿価額				
		信用リスク（ニ欄 及びホ欄に該当す る額を除く。）	カウンターパーティ 信用リスク	証券化エクスポ ージャー（ホ欄に該当 する額を除く。）	マーケット・リスク	所要自己資本算定対 象外の項目又は規制 資本からの調整項目
資産						
現金預け金	1,757,165	1,757,165	—	—	—	—
コールローン	446,381	446,381	—	—	—	—
購入金銭債権	20,532	15,525	—	5,007	—	—
商品有価証券	2,834	2,834	—	—	—	—
金銭の信託	27,600	27,600	—	—	—	—
有価証券	2,505,722	2,446,554	1,754,786	59,167	—	—
貸出金	5,259,190	5,068,877	—	190,312	—	—
外国為替	6,282	6,282	—	—	—	—
リース債権及びリース投資資産	25,403	25,403	—	—	—	—
その他資産	139,182	67,166	17,825	607	—	55,016
有形固定資産	36,855	36,855	—	—	—	—
無形固定資産	1,484	—	—	—	—	1,484
繰延税金資産	827	827	—	—	—	—
支払承諾見返	30,918	30,918	—	—	—	—
貸倒引当金	△52,172	△52,172	—	—	—	—
資産合計	10,208,209	9,880,223	1,772,612	255,093	—	56,501
負債						
預金	7,650,506	46,782	—	—	—	7,603,723
譲渡性預金	211,167	—	—	—	—	211,167
コールマネー	110,709	—	—	—	—	110,709
売現先勘定	191,006	—	191,006	—	—	—
コマーシャル・ペーパー	55,017	—	—	—	—	55,017
債券貸借取引受入担保金	588,355	—	588,355	—	—	—
借入金	674,134	—	—	—	—	674,134
外国為替	625	—	—	—	—	625
社債	10,000	—	—	—	—	10,000
信託勘定借	6,935	—	—	—	—	6,935
その他負債	122,071	—	—	—	—	122,071
賞与引当金	1,505	—	—	—	—	1,505
退職給付に係る負債	1,804	—	—	—	—	1,804
役員退職慰労引当金	46	—	—	—	—	46
睡眠預金払戻損失引当金	60	—	—	—	—	60
ポイント引当金	108	—	—	—	—	108
特別法上の引当金	7	—	—	—	—	7
繰延税金負債	813	—	—	—	—	813
支払承諾	30,918	—	—	—	—	30,918
負債合計	9,655,795	46,782	779,362	—	—	8,829,650

複数のリスク区分にまたがる勘定科目やリスク区分との紐づけが困難な勘定科目についての定性的な説明	
勘定科目	説明
有価証券	レポ形式の取引について、信用リスクおよびカウンターパーティ信用リスクの双方に同額を計上しております
その他資産	レポ形式の取引に関する未収利息について、信用リスクおよびカウンターパーティ信用リスクの双方に同額を計上しております

(単位：百万円)

2023年3月31日

L11：会計上の連結範囲と自己資本比率規制上の連結範囲との間の差異及び連結貸借対照表の区分と自己資本比率規制上のリスク・カテゴリとの対応関係

	イおよびロ 連結貸借 対照表計上額	各項目に対応する帳簿価額				
		ハ 信用リスク（二欄 及びホ欄に該当す る額を除く。）	ニ カウンターパーティ 信用リスク	ホ 証券化エクスポ ージャー（ハ欄に該当 する額を除く。）	ヘ マーケット・リスク	ト 所要自己資本算定対 象外の項目又は規制 資本からの調整項目
資産						
現金預け金	1,510,289	1,510,289	—	—	—	—
コールローン	178,907	178,907	—	—	—	—
購入金銭債権	19,602	15,115	—	4,487	—	—
商品有価証券	2,023	2,023	—	—	—	—
金銭の信託	20,000	20,000	—	—	—	—
有価証券	2,320,247	2,256,836	1,287,979	63,411	—	—
貸出金	5,566,939	5,345,675	—	221,263	—	—
外国為替	14,742	14,742	—	—	—	—
リース債権及びリース投資資産	—	—	—	—	—	—
その他資産	137,991	60,304	22,936	2,258	—	53,521
有形固定資産	33,450	33,450	—	—	—	—
無形固定資産	1,633	—	—	—	—	1,633
繰延税金資産	16,830	16,830	—	—	—	—
支払承諾見返	31,110	31,110	—	—	—	—
貸倒引当金	△51,875	△51,875	—	—	—	—
資産合計	9,801,893	9,433,411	1,310,916	291,420	—	55,154
負債						
預金	7,912,638	46,224	—	—	—	7,866,414
譲渡性預金	155,489	—	—	—	—	155,489
コールマネー	179,987	—	—	—	—	179,987
売現先勘定	93,913	—	93,913	—	—	—
コマーシャル・ペーパー	46,530	—	—	—	—	46,530
債券貸借取引受入担保金	423,430	—	423,430	—	—	—
借入金	312,605	—	—	—	—	312,605
外国為替	492	—	—	—	—	492
社債	10,000	—	—	—	—	10,000
信託勘定借	8,496	—	—	—	—	8,496
その他負債	134,579	—	—	—	—	134,579
賞与引当金	1,424	—	—	—	—	1,424
退職給付に係る負債	3,289	—	—	—	—	3,289
役員退職慰労引当金	28	—	—	—	—	28
睡眠預金払戻損失引当金	250	—	—	—	—	250
ポイント引当金	79	—	—	—	—	79
特別法上の引当金	—	—	—	—	—	—
繰延税金負債	—	—	—	—	—	—
支払承諾	31,110	—	—	—	—	31,110
負債合計	9,314,344	46,224	517,343	—	—	8,750,776

複数のリスク区分にまたがる勘定科目やリスク区分との紐づけが困難な勘定科目についての定性的な説明

勘定科目	説明
有価証券	レポ形式の取引について、信用リスクおよびカウンターパーティ信用リスクの双方に同額を計上しております
その他資産	レポ形式の取引に関する未収利息について、信用リスクおよびカウンターパーティ信用リスクの双方に同額を計上しております

2022年3月31日						
LI2：自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異の主な要因						
項番		イ	ロ	対応する項目		
				合計	信用リスク（ハ欄及びニ欄に該当する額を除く。）	カウンターパーティ信用リスク
1	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく資産の額	11,907,930	9,880,223	1,772,612	255,093	—
2	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく負債の額	826,145	46,782	779,362	—	—
3	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく資産及び負債の純額	11,081,785	9,833,440	993,250	255,093	—
4	オフ・バランスシートの額	165,982	165,982	—	—	—
5	引当て及び償却を勘案することによる差異	51,463	51,463	—	—	—
6	レポ形式の取引による差異	779,362	—	779,362	—	—
7	デリバティブ取引による差異	29,107	—	29,107	—	—
8	一の資産に対し複数のリスクを認識しエクスポージャーを加算したことによる差異	257,069	257,069	—	—	—
9	自己資本比率規制上のエクスポージャーの額	12,364,770	10,307,956	1,801,720	255,093	—

自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との主要な差異項目の説明	
差異項目	説明
オフ・バランスシートの額	主に当座貸越・カードローン等の空枠、レポ取引等を要因として生じております
引当て及び償却を勘案することによる差異	内部格付手法においては引当金等を減算する前の残高を用いることを要因として生じております
レポ形式の取引による差異	レポ形式の取引における負債を加算していることを要因として生じております
デリバティブ取引による差異	デリバティブ取引（カレント・エクスポージャー方式）におけるアドオンを加算していること等を要因として生じております
一の資産に対し複数のリスクを認識しエクスポージャーを加算したことによる差異	例えば、デリバティブを内包する貸出金など、一の資産に対し複数のリスク認識が必要なエクスポージャーを要因として生じております

(単位：百万円)

2023年3月31日						
LI2：自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との差異の主な要因						
項番		イ	ロ	対応する項目		
				合計	信用リスク（ハ欄及びニ欄に該当する額を除く。）	カウンターパーティ信用リスク
1	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく資産の額	11,035,748	9,433,411	1,310,916	291,420	—
2	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく負債の額	563,568	46,224	517,343	—	—
3	自己資本比率規制上の連結範囲に基づく資産及び負債の純額	10,472,180	9,387,186	793,573	291,420	—
4	オフ・バランスシートの額	152,515	152,515	—	—	—
5	引当て及び償却を勘案することによる差異	51,874	51,874	—	—	—
6	レポ形式の取引による差異	517,343	—	517,343	—	—
7	デリバティブ取引による差異	41,210	—	41,210	—	—
8	一の資産に対し複数のリスクを認識しエクスポージャーを加算したことによる差異	312,460	312,460	—	—	—
9	自己資本比率規制上のエクスポージャーの額	11,547,584	9,904,037	1,352,126	291,420	—

自己資本比率規制上のエクスポージャーの額と連結貸借対照表計上額との主要な差異項目の説明	
差異項目	説明
オフ・バランスシートの額	主に当座貸越・カードローン等の空枠、レポ取引等を要因として生じております
引当て及び償却を勘案することによる差異	内部格付手法においては引当金等を減算する前の残高を用いることを要因として生じております
レポ形式の取引による差異	レポ形式の取引における負債を加算していることを要因として生じております
デリバティブ取引による差異	デリバティブ取引（カレント・エクスポージャー方式）におけるアドオンを加算していること等を要因として生じております
一の資産に対し複数のリスクを認識しエクスポージャーを加算したことによる差異	例えば、デリバティブを内包する貸出金など、一の資産に対し複数のリスク認識が必要なエクスポージャーを要因として生じております

(4) CR1

(単位：百万円)

2022年3月31日					
CR1：資産の信用の質					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額			
		デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー	引当金	ネット金額 (イ+ローハ)
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	105,311	5,218,690	48,590	5,275,410
2	有価証券（うち負債性のもの）	991	2,098,095	—	2,099,086
3	その他オン・バランスシートの資産（うち負債性のもの）	2,697	2,266,643	3,457	2,265,883
4	オン・バランスシートの資産の合計（1+2+3）	109,000	9,583,428	52,048	9,640,380
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	134	30,784	124	30,794
6	コミットメント等	460	312,265	—	312,726
7	オフ・バランスシートの資産の合計（5+6）	595	343,050	124	343,521
	合計				
8	合計（4+7）	109,595	9,926,479	52,172	9,983,902

(注記事項)

1. 「デフォルトしたエクスポージャー」には、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際に3ヵ月以上延滞等エクスポージャーとして判定されたものの残高を計上しております。

(単位：百万円)

2023年3月31日					
CR1：資産の信用の質					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額			
		デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー	引当金	ネット金額 (イ+ローハ)
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	118,957	5,539,505	50,707	5,607,755
2	有価証券（うち負債性のもの）	655	1,956,980	—	1,957,635
3	その他オン・バランスシートの資産（うち負債性のもの）	878	1,719,613	1,137	1,719,354
4	オン・バランスシートの資産の合計（1+2+3）	120,491	9,216,098	51,844	9,284,745
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	120	30,990	31	31,079
6	コミットメント等	1,312	289,810	—	291,122
7	オフ・バランスシートの資産の合計（5+6）	1,432	320,800	31	322,201
	合計				
8	合計（4+7）	121,924	9,536,898	51,875	9,606,947

(注記事項)

1. 「デフォルトしたエクスポージャー」には、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際に3ヵ月以上延滞等エクスポージャーとして判定されたものの残高を計上しております。

(5) CR2

(単位：百万円)

2022年3月31日		
CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動		
項番		額
1	前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	105,294
2		デフォルトした額
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当期中の要因別の変動額	39,558
4		非デフォルト状態へ復帰した額
5		償却された額
		その他の変動額
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	6,425
		1,365
		△30,760
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	106,302

(注記事項)

1. 「その他の変動額」の主な発生要因は、デフォルト状態にあるエクスポージャーの回収および売却による残高減少です。

(単位：百万円)

2023年3月31日		
CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動		
項番		額
1	前期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	106,302
2		デフォルトした額
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当期中の要因別の変動額	50,995
4		非デフォルト状態へ復帰した額
5		償却された額
		その他の変動額
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	5,003
		1,496
		△31,185
6	当期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	119,612

(注記事項)

1. 「その他の変動額」の主な発生要因は、デフォルト状態にあるエクスポージャーの回収および売却による残高減少です。

(6) CR3

(単位：百万円)

2022年3月31日						
CR3：信用リスク削減手法						
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で保全された エクスポージャー	保証で保全された エクスポージャー	クレジット・デリバ ティブで保全された エクスポージャー
1	貸出金	4,302,871	972,539	634,723	345,775	—
2	有価証券（負債性のもの）	2,047,124	51,961	—	51,961	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	2,265,006	876	876	—	—
4	合計（1+2+3）	8,615,003	1,025,377	635,599	397,737	—
5	うちデフォルトしたもの	43,793	41,626	19,549	23,213	—

(単位：百万円)

2023年3月31日						
CR3：信用リスク削減手法						
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で保全された エクスポージャー	保証で保全された エクスポージャー	クレジット・デリバ ティブで保全された エクスポージャー
1	貸出金	4,633,234	974,520	643,637	337,696	—
2	有価証券（負債性のもの）	1,905,805	51,830	—	51,830	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	1,718,222	1,132	1,132	—	—
4	合計（1+2+3）	8,257,261	1,027,483	644,770	389,526	—
5	うちデフォルトしたもの	53,359	43,639	19,811	25,215	—

(7) CR4

(単位：百万円、%)

2022年3月31日							
CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果							
項番	資産クラス	イ		ロ		ホ	ヘ
		オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額		
1	現金	0	—	0	—	—	0.00
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	11	—	11	—	—	0.00
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	1	—	1	—	0	20.00
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	4,736	—	4,736	—	947	20.00
12	法人等向け	23,048	—	23,048	—	23,048	100.00
13	中小企業等向け及び個人向け	13,195	—	13,195	—	9,896	74.99
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	666	—	666	—	666	100.00
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	454	—	454	—	520	114.44
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—
22	合計	42,115	—	42,115	—	35,079	83.29

(単位：百万円、%)

2023年3月31日							
CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果							
項番	資産クラス	イ		ロ		ホ	ヘ
		オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額		
1	現金	—	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—
12	法人等向け	—	—	—	—	—	—
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	6	—	6	—	9	150.00
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—
22	合計	6	—	6	—	9	150.00

2022年3月31日												
CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー												
項番	資産クラス リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		信用リスク・エクスポージャーの額（CCF・信用リスク削減手法適用後）										
		0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1,250%	合計
1	現金	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	4,736	—	—	—	—	—	—	—	4,736
12	法人等向け	—	—	—	—	—	—	23,048	—	—	—	23,048
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	13,195	—	—	—	—	13,195
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	666	—	—	—	666
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	0	—	323	131	—	—	454
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22	合計	11	—	4,738	—	0	13,195	24,038	131	—	—	42,115

(単位：百万円)

2023年3月31日												
CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー												
項番	資産クラス リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
		信用リスク・エクスポージャーの額（CCF・信用リスク削減手法適用後）										
		0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1,250%	合計
1	現金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	国際決済銀行等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	法人等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	抵当権付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	6
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	取立未済手形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21	出資等（重要な出資を除く。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22	合計	—	—	—	—	—	—	—	6	—	—	6

2022年3月31日							
CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	イ オン・バランスシート・ グロスエクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク削減手法 適用前のオフ・バランスシ ート・エクスポージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用 リスク削減手法 適用後EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）							
1	0.00以上0.15未満	1,223,694	418,832	0.12	1,339,076	0.07	1.4
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	5,490	0.15	0.8
3	0.25以上0.50未満	291,344	105,118	0.06	301,522	0.44	1.7
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	469	0.61	0.4
5	0.75以上2.50未満	501,155	92,408	0.14	437,411	1.41	3.9
6	2.50以上10.00未満	55,608	7,994	0.28	49,395	5.06	1.0
7	10.00以上100.00未満	15,189	1,137	0.49	14,322	15.05	0.1
8	100.00（デフォルト）	11,697	1,415	0.05	8,077	100.00	0.0
9	小計	2,098,690	626,908	0.12	2,155,766	0.98	9.4
特定貸付債権							
10	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
12	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
14	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
15	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
16	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
17	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
18	小計	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向けエクスポージャー							
19	0.00以上0.15未満	247,761	142,422	0.02	238,284	0.10	3.1
20	0.15以上0.25未満	—	—	—	1,278	0.15	0.0
21	0.25以上0.50未満	256,581	57,364	0.05	230,264	0.44	2.7
22	0.50以上0.75未満	—	—	—	19	0.64	0.0
23	0.75以上2.50未満	467,501	35,367	0.08	426,633	1.44	3.8
24	2.50以上10.00未満	96,785	8,585	0.05	68,711	5.18	1.1
25	10.00以上100.00未満	27,872	1,835	0.04	21,608	14.88	0.2
26	100.00（デフォルト）	69,646	2,292	0.02	55,448	100.00	0.5
27	小計	1,166,147	247,868	0.04	1,042,249	6.68	11.8
ソブリン向けエクスポージャー							
28	0.00以上0.15未満	4,162,581	120,837	0.00	4,355,770	0.00	9.9
29	0.15以上0.25未満	—	—	—	38	0.19	0.0
30	0.25以上0.50未満	22	—	—	31	0.39	0.0
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
32	0.75以上2.50未満	—	—	—	419	1.82	0.0
33	2.50以上10.00未満	2,769	—	—	—	—	—
34	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
36	小計	4,165,373	120,837	0.00	4,356,259	0.00	10.0
金融機関等向けエクスポージャー							
37	0.00以上0.15未満	783,799	5,000	0.07	784,174	0.04	0.0
38	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
39	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
40	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
41	0.75以上2.50未満	3	—	—	3	1.70	0.0
42	2.50以上10.00未満	2,330	—	—	2,330	4.76	0.0
43	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
44	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
45	小計	786,133	5,000	0.07	786,508	0.05	0.0
居住用不動産向けエクスポージャー							
46	0.00以上0.15未満	181,349	—	—	181,115	0.11	11.2
47	0.15以上0.25未満	132,378	—	—	132,248	0.18	6.5
48	0.25以上0.50未満	25,139	—	—	25,135	0.34	0.9
49	0.50以上0.75未満	296,989	—	—	296,697	0.60	20.2
50	0.75以上2.50未満	227,900	—	—	227,873	1.40	13.4
51	2.50以上10.00未満	3,039	—	—	1,834	8.36	0.3
52	10.00以上100.00未満	381	—	—	381	55.73	0.0
53	100.00（デフォルト）	10,716	—	—	10,522	100.00	0.9
54	小計	877,895	—	—	875,810	1.87	53.7

(単位：百万円、%、千件、年)

2022年3月31日							
CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）							
1	0.00以上0.15未満	45.91	2.9	362,201	27.04	431	
2	0.15以上0.25未満	67.16	1.0	1,276	23.25	5	
3	0.25以上0.50未満	43.82	3.1	216,679	71.86	589	
4	0.50以上0.75未満	65.46	3.3	247	52.81	1	
5	0.75以上2.50未満	43.65	3.4	496,416	113.48	2,702	
6	2.50以上10.00未満	44.41	3.6	79,205	160.34	1,110	
7	10.00以上100.00未満	43.80	1.6	29,517	206.09	937	
8	100.00（デフォルト）	43.22	2.0	—	—	3,491	
9	小計	45.16	3.0	1,185,544	54.99	9,271	12,350
特定貸付債権							
10	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
12	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
14	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
15	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
16	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
17	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
18	小計	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向けエクスポージャー							
19	0.00以上0.15未満	43.44	2.9	65,130	27.33	107	
20	0.15以上0.25未満	65.86	1.1	285	22.30	1	
21	0.25以上0.50未満	42.71	3.2	137,867	59.87	438	
22	0.50以上0.75未満	67.19	3.1	10	55.33	0	
23	0.75以上2.50未満	40.26	4.3	393,349	92.19	2,481	
24	2.50以上10.00未満	41.88	3.6	83,501	121.52	1,491	
25	10.00以上100.00未満	40.79	3.0	36,403	168.46	1,311	
26	100.00（デフォルト）	43.13	2.3	—	—	23,915	
27	小計	41.83	3.6	716,547	68.75	29,749	21,458
ソブリン向けエクスポージャー							
28	0.00以上0.15未満	45.46	2.9	53,640	1.23	84	
29	0.15以上0.25未満	72.87	5.0	11	29.34	0	
30	0.25以上0.50未満	51.42	2.1	13	44.39	0	
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
32	0.75以上2.50未満	39.07	4.5	482	115.06	2	
33	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
34	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
36	小計	45.46	2.9	54,148	1.24	87	3,855
金融機関等向けエクスポージャー							
37	0.00以上0.15未満	45.00	1.4	114,358	14.58	158	
38	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
39	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
40	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
41	0.75以上2.50未満	45.00	5.0	6	177.20	0	
42	2.50以上10.00未満	45.00	1.1	3,059	131.28	49	
43	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
44	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
45	小計	45.00	1.4	117,424	14.92	208	1,275
居住用不動産向けエクスポージャー							
46	0.00以上0.15未満	14.45	—	6,814	3.76	29	
47	0.15以上0.25未満	14.45	—	7,296	5.51	35	
48	0.25以上0.50未満	14.45	—	2,183	8.68	12	
49	0.50以上0.75未満	14.45	—	37,944	12.78	257	
50	0.75以上2.50未満	14.61	—	51,360	22.53	471	
51	2.50以上10.00未満	14.45	—	1,116	60.86	22	
52	10.00以上100.00未満	16.64	—	284	74.50	36	
53	100.00（デフォルト）	15.88	—	7,470	70.99	1,073	
54	小計	14.51	—	114,470	13.07	1,939	4,944

(単位：百万円、%、千件、年)

2022年3月31日							
CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	イ オン・バランスシート・ グロスエクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク削減手法 適用前のオフ・バランスシ ート・エクスポージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用 リスク削減手法 適用後EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
55	0.00以上0.15未満	1,588	166,000	0.38	65,075	0.09	236.4
56	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
57	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
58	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
59	0.75以上2.50未満	12,688	19,134	0.28	17,649	1.31	83.1
60	2.50以上10.00未満	12,189	3,908	0.23	12,332	4.90	38.5
61	10.00以上100.00未満	136	45	0.00	121	47.46	0.6
62	100.00（デフォルト）	1,334	423	0.35	1,321	100.00	2.3
63	小計	27,937	189,512	0.36	96,501	2.36	361.1
その他リテール向けエクスポージャー							
64	0.00以上0.15未満	5,328	342,264	0.00	5,328	0.02	239.8
65	0.15以上0.25未満	35,089	6,761	0.01	13,626	0.16	2.5
66	0.25以上0.50未満	54,431	1,270	0.01	43,254	0.43	18.8
67	0.50以上0.75未満	39,271	507	0.00	27,631	0.72	2.5
68	0.75以上2.50未満	46,558	162	0.00	36,876	1.79	11.7
69	2.50以上10.00未満	30,064	186	0.01	13,571	3.64	5.0
70	10.00以上100.00未満	9,005	82	0.00	4,306	13.68	0.6
71	100.00（デフォルト）	10,767	335	0.00	6,560	100.00	1.6
72	小計	230,517	351,570	0.00	151,155	5.76	282.8
株式等エクスポージャー（PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。）							
73	0.00以上0.15未満	75,680	—	—	75,680	0.07	0.1
74	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
75	0.25以上0.50未満	3,802	—	—	3,802	0.44	0.0
76	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
77	0.75以上2.50未満	1,368	—	—	1,368	1.52	0.0
78	2.50以上10.00未満	81	—	—	81	4.76	0.0
79	10.00以上100.00未満	0	—	—	0	14.88	0.0
80	100.00（デフォルト）	6	—	—	6	100.00	0.0
81	小計	80,938	—	—	80,938	0.13	0.1
購入債権（事業法人等向け）							
82	0.00以上0.15未満	5,263	31,998	0.00	5,263	0.09	0.0
83	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
84	0.25以上0.50未満	1,183	5,576	0.00	1,183	0.44	0.0
85	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
86	0.75以上2.50未満	309	3,319	0.00	309	1.52	0.0
87	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
88	10.00以上100.00未満	18	—	—	18	14.88	0.0
89	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
90	小計	6,775	40,894	0.00	6,775	0.26	0.0
購入債権（リテール向け）							
91	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
92	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
93	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
94	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
95	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
96	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
97	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
98	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
99	小計	—	—	—	—	—	—
合計（全てのポートフォリオ）		9,440,408	1,582,590	0.10	9,551,965	1.24	729.5

(単位：百万円、%、千件、年)

2022年3月31日							
CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	ト 平均LGD	チ 平均残存期間	リ 信用リスク・ アセットの額	ヌ リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格引当金
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
55	0.00以上0.15未満	73.83		2,837	4.36	47	
56	0.15以上0.25未満	—		—	—	—	
57	0.25以上0.50未満	—		—	—	—	
58	0.50以上0.75未満	—		—	—	—	
59	0.75以上2.50未満	82.33		6,786	38.45	191	
60	2.50以上10.00未満	80.45		11,581	93.90	472	
61	10.00以上100.00未満	79.12		273	225.00	46	
62	100.00（デフォルト）	84.63		1,564	118.36	993	
63	小計	76.38		23,043	23.87	1,751	975
その他リテール向けエクスポージャー							
64	0.00以上0.15未満	—		—	—	—	
65	0.15以上0.25未満	46.17		2,185	16.03	10	
66	0.25以上0.50未満	63.06		18,179	42.02	119	
67	0.50以上0.75未満	44.08		10,696	38.71	88	
68	0.75以上2.50未満	58.09		26,709	72.43	381	
69	2.50以上10.00未満	62.03		12,024	88.59	308	
70	10.00以上100.00未満	54.04		4,170	96.83	312	
71	100.00（デフォルト）	55.09		9,689	147.69	3,105	
72	小計	53.94		83,655	55.34	4,326	2,095
株式等エクスポージャー（PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。）							
73	0.00以上0.15未満	90.00	5.0	80,700	106.63	43	
74	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
75	0.25以上0.50未満	90.00	5.0	7,107	186.91	15	
76	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
77	0.75以上2.50未満	90.00	5.0	3,900	285.12	18	
78	2.50以上10.00未満	90.00	5.0	280	346.07	3	
79	10.00以上100.00未満	90.00	5.0	0	500.00	—	
80	100.00（デフォルト）	90.00	5.0	73	1,125.00	5	
81	小計	90.00	5.0	92,062	113.74	86	
購入債権（事業法人等向け）							
82	0.00以上0.15未満	45.00	1.0	884	16.80	2	
83	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
84	0.25以上0.50未満	45.00	1.0	577	48.82	2	
85	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
86	0.75以上2.50未満	45.00	1.0	235	75.87	2	
87	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
88	10.00以上100.00未満	45.00	1.0	29	161.07	1	
89	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
90	小計	45.00	1.0	1,727	25.49	7	3
購入債権（リテール向け）							
91	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
92	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
93	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
94	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
95	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
96	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
97	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
98	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
99	小計	—	—	—	—	—	—
合計（全てのポートフォリオ）		42.94	2.5	2,388,624	25.00	47,429	46,958

(注記事項)

1. 「適格引当金」のうち、一般貸倒引当金については、引当金算出対象科目に係るエクスポージャーの残高に応じて、按分する方法で計上しております。

(単位：百万円、%、千件、年)

2023年3月31日							
CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	イ オン・バランスシート・ グロスエクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク削減手法 適用前のオフ・バランスシ ート・エクスポージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用 リスク削減手法 適用後EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）							
1	0.00以上0.15未満	1,479,368	418,884	0.12	1,588,336	0.06	3.7
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	5,845	0.20	2.8
3	0.25以上0.50未満	319,566	96,946	0.09	344,278	0.44	0.9
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	120	0.62	0.0
5	0.75以上2.50未満	491,096	82,375	0.12	422,353	1.40	3.8
6	2.50以上10.00未満	52,114	8,323	0.22	45,235	4.93	0.8
7	10.00以上100.00未満	11,921	701	0.06	10,063	14.84	0.0
8	100.00（デフォルト）	18,532	2,575	0.26	16,003	100.00	0.0
9	小計	2,372,599	609,807	0.11	2,432,237	1.16	12.4
特定貸付債権							
10	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
12	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
14	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
15	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
16	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
17	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
18	小計	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向けエクスポージャー							
19	0.00以上0.15未満	228,307	138,213	0.03	222,495	0.10	3.1
20	0.15以上0.25未満	—	—	—	15	0.23	0.0
21	0.25以上0.50未満	272,160	60,718	0.04	247,813	0.44	2.8
22	0.50以上0.75未満	—	—	—	33	0.69	0.0
23	0.75以上2.50未満	469,289	32,817	0.04	431,785	1.44	3.6
24	2.50以上10.00未満	97,391	9,667	0.03	67,612	5.37	1.1
25	10.00以上100.00未満	25,476	1,688	0.10	20,310	14.84	0.2
26	100.00（デフォルト）	77,464	2,382	0.03	61,212	100.00	0.6
27	小計	1,170,089	245,487	0.04	1,051,279	7.17	11.6
ソブリン向けエクスポージャー							
28	0.00以上0.15未満	3,685,496	120,739	0.00	3,864,862	0.00	9.7
29	0.15以上0.25未満	—	—	—	30	0.21	0.0
30	0.25以上0.50未満	1,087	—	—	1,087	0.44	0.0
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
32	0.75以上2.50未満	—	—	—	1,007	1.23	0.0
33	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
34	10.00以上100.00未満	2,737	—	—	—	—	—
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
36	小計	3,689,321	120,739	0.00	3,866,988	0.00	9.7
金融機関等向けエクスポージャー							
37	0.00以上0.15未満	603,291	4,420	0.15	605,411	0.03	0.0
38	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
39	0.25以上0.50未満	3,077	5,000	0.00	3,077	0.44	0.0
40	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
41	0.75以上2.50未満	2,018	—	—	2,018	1.70	0.0
42	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
43	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
44	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
45	小計	608,387	9,420	0.07	610,507	0.04	0.0
居住用不動産向けエクスポージャー							
46	0.00以上0.15未満	49,533	—	—	49,388	0.14	5.9
47	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
48	0.25以上0.50未満	413,985	—	—	413,521	0.29	23.6
49	0.50以上0.75未満	155,669	—	—	155,649	0.67	8.0
50	0.75以上2.50未満	283,992	—	—	283,110	1.14	15.7
51	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
52	10.00以上100.00未満	377	—	—	376	55.16	0.0
53	100.00（デフォルト）	10,906	—	—	10,703	100.00	0.9
54	小計	914,465	—	—	912,750	1.80	54.4

(単位：百万円、%、千件、年)

2023年3月31日							
CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）							
1	0.00以上0.15未満	46.17	3.0	425,816	26.80	499	
2	0.15以上0.25未満	78.11	4.8	1,902	32.55	9	
3	0.25以上0.50未満	43.90	3.1	248,333	72.13	678	
4	0.50以上0.75未満	71.21	4.0	69	57.85	0	
5	0.75以上2.50未満	43.65	3.4	476,533	112.82	2,580	
6	2.50以上10.00未満	44.54	3.3	71,273	157.55	994	
7	10.00以上100.00未満	43.55	3.3	24,689	245.33	650	
8	100.00（デフォルト）	44.39	1.6	—	—	7,104	
9	小計	45.44	3.1	1,248,618	51.33	12,518	13,356
特定貸付債権							
10	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
12	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
14	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
15	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
16	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
17	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
18	小計	—	—	—	—	—	—
中堅中小企業向けエクスポージャー							
19	0.00以上0.15未満	43.28	3.2	62,332	28.01	97	
20	0.15以上0.25未満	78.20	3.7	5	35.41	0	
21	0.25以上0.50未満	42.82	3.3	150,374	60.68	476	
22	0.50以上0.75未満	48.13	3.7	13	41.23	0	
23	0.75以上2.50未満	40.31	4.1	395,615	91.62	2,504	
24	2.50以上10.00未満	42.01	3.6	82,999	122.75	1,523	
25	10.00以上100.00未満	40.98	3.1	34,330	169.02	1,235	
26	100.00（デフォルト）	43.23	2.5	—	—	26,465	
27	小計	41.82	3.6	725,671	69.02	32,303	23,673
ソブリン向けエクスポージャー							
28	0.00以上0.15未満	45.49	2.9	51,334	1.32	82	
29	0.15以上0.25未満	77.24	4.9	10	33.22	0	
30	0.25以上0.50未満	45.00	1.0	701	64.50	2	
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
32	0.75以上2.50未満	44.56	4.6	1,255	124.57	5	
33	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
34	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
36	小計	45.49	2.9	53,301	1.37	89	3,614
金融機関等向けエクスポージャー							
37	0.00以上0.15未満	45.00	2.3	121,923	20.13	105	
38	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
39	0.25以上0.50未満	45.00	4.8	3,767	122.40	6	
40	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
41	0.75以上2.50未満	45.00	4.8	3,535	175.19	15	
42	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
43	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
44	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	
45	小計	45.00	2.3	129,226	21.16	126	1,363
居住用不動産向けエクスポージャー							
46	0.00以上0.15未満	15.82	—	2,451	4.96	11	
47	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
48	0.25以上0.50未満	15.82	—	34,830	8.42	192	
49	0.50以上0.75未満	15.82	—	23,639	15.18	166	
50	0.75以上2.50未満	15.91	—	61,249	21.63	519	
51	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
52	10.00以上100.00未満	15.82	—	277	73.84	32	
53	100.00（デフォルト）	16.98	—	12,111	113.15	849	
54	小計	15.86	—	134,560	14.74	1,771	4,907

(単位：百万円、%、千件、年)

2023年3月31日							
CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	イ オン・バランスシート・ グロスエクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク削減手法 適用前のオフ・バランスシ ート・エクスポージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用 リスク削減手法 適用後EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
55	0.00以上0.15未満	1,512	162,038	0.37	63,010	0.09	230.0
56	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
57	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
58	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
59	0.75以上2.50未満	13,366	20,427	0.27	18,473	1.31	83.5
60	2.50以上10.00未満	14,182	4,439	0.22	14,177	4.83	42.7
61	10.00以上100.00未満	164	52	0.00	146	47.36	0.6
62	100.00（デフォルト）	631	448	0.34	622	100.00	2.4
63	小計	29,857	187,406	0.36	96,429	1.74	359.4
その他リテール向けエクスポージャー							
64	0.00以上0.15未満	5,153	330,525	0.00	5,153	0.03	230.9
65	0.15以上0.25未満	35,490	6,884	0.00	15,241	0.15	2.5
66	0.25以上0.50未満	54,938	1,236	0.00	41,383	0.42	17.5
67	0.50以上0.75未満	39,077	412	0.00	28,044	0.70	2.4
68	0.75以上2.50未満	45,557	201	0.04	35,757	1.77	11.7
69	2.50以上10.00未満	30,168	65	0.00	13,846	3.66	4.8
70	10.00以上100.00未満	9,251	124	0.00	4,568	12.99	0.6
71	100.00（デフォルト）	11,145	319	0.00	6,679	100.00	1.6
72	小計	230,782	339,769	0.00	150,676	5.85	272.4
株式等エクスポージャー（PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。）							
73	0.00以上0.15未満	68,793	—	—	68,793	0.08	0.1
74	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
75	0.25以上0.50未満	2,692	—	—	2,692	0.44	0.0
76	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
77	0.75以上2.50未満	2,059	—	—	2,059	1.58	0.0
78	2.50以上10.00未満	188	—	—	188	4.91	0.0
79	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
80	100.00（デフォルト）	32	—	—	32	100.00	0.0
81	小計	73,766	—	—	73,766	0.19	0.1
購入債権（事業法人等向け）							
82	0.00以上0.15未満	5,933	28,824	0.00	5,933	0.10	0.0
83	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
84	0.25以上0.50未満	1,193	6,936	0.00	1,193	0.44	0.0
85	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
86	0.75以上2.50未満	584	3,323	0.00	584	1.70	0.0
87	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
88	10.00以上100.00未満	103	—	—	103	14.84	0.0
89	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
90	小計	7,814	39,084	0.00	7,814	0.47	0.0
購入債権（リテール向け）							
91	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—
92	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
93	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
94	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
95	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
96	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
97	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
98	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—
99	小計	—	—	—	—	—	—
合計（全てのポートフォリオ）		9,097,085	1,551,714	0.09	9,202,451	1.42	720.5

(単位：百万円、%、千件、年)

2023年3月31日							
CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー							
項番	PD区分	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
55	0.00以上0.15未満	75.59	—	2,782	4.41	46	
56	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
57	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
58	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
59	0.75以上2.50未満	85.76	—	7,409	40.10	209	
60	2.50以上10.00未満	83.69	—	13,699	96.63	555	
61	10.00以上100.00未満	81.99	—	341	233.11	57	
62	100.00 (デフォルト)	84.76	—	779	125.32	467	
63	小計	78.80	—	25,012	25.93	1,337	109
その他リテール向けエクスポージャー							
64	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
65	0.15以上0.25未満	44.44	—	2,322	15.23	10	
66	0.25以上0.50未満	71.36	—	19,607	47.37	128	
67	0.50以上0.75未満	42.37	—	10,297	36.71	84	
68	0.75以上2.50未満	65.19	—	28,915	80.86	407	
69	2.50以上10.00未満	71.35	—	14,133	102.06	364	
70	10.00以上100.00未満	52.27	—	4,234	92.68	306	
71	100.00 (デフォルト)	53.91	—	9,621	144.04	2,944	
72	小計	57.98	—	89,130	59.15	4,247	2,092
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)							
73	0.00以上0.15未満	90.00	5.0	74,020	107.59	41	
74	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
75	0.25以上0.50未満	90.00	5.0	4,848	180.05	10	
76	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
77	0.75以上2.50未満	90.00	5.0	6,022	292.39	29	
78	2.50以上10.00未満	90.00	5.0	697	369.98	8	
79	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
80	100.00 (デフォルト)	90.00	5.0	364	1,125.00	29	
81	小計	90.00	5.0	85,953	116.52	118	
購入債権 (事業法人等向け)							
82	0.00以上0.15未満	45.00	1.0	1,092	18.40	2	
83	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
84	0.25以上0.50未満	45.00	1.0	584	49.00	2	
85	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
86	0.75以上2.50未満	45.00	1.0	440	75.31	4	
87	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
88	10.00以上100.00未満	45.00	1.0	184	177.87	6	
89	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	
90	小計	45.00	1.0	2,301	29.45	16	3
購入債権 (リテール向け)							
91	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	
92	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
93	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
94	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
95	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
96	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
97	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
98	100.00 (デフォルト)	—	—	—	—	—	
99	小計	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		42.99	2.6	2,493,775	27.09	52,530	49,120

(注記事項)

1. 「適格引当金」のうち、一般貸倒引当金については、引当金算出対象科目に係るエクスポージャーの残高に応じて、按分する方法で計上しております。

(10) CR7

該当事項はありません。

(11) CR8

(単位：百万円)

2022年3月31日		
CR8：内部格付手法を適用した信用リスク・エクスポージャーのリスク・アセット変動表		
項番		信用リスク・アセットの額
1	前期末時点における信用リスク・アセットの額	3,236,208
2	当期中の要因別の変動額	資産の規模
3		ポートフォリオの質
4		モデルの更新
5		手法及び方針
6		買収及び売却
7		為替の変動
8		その他
9		当期末時点における信用リスク・アセットの額

(注記事項)

1. 「資産の規模」の項には、「為替の変動」に起因する信用リスク・アセットの額の変動額を含めております。

(単位：百万円)

2023年3月31日		
CR8：内部格付手法を適用した信用リスク・エクスポージャーのリスク・アセット変動表		
項番		信用リスク・アセットの額
1	前期末時点における信用リスク・アセットの額	3,121,230
2	当期中の要因別の変動額	資産の規模
3		ポートフォリオの質
4		モデルの更新
5		手法及び方針
6		買収及び売却
7		為替の変動
8		その他
9		当期末時点における信用リスク・アセットの額

(注記事項)

1. 「資産の規模」の項には、「為替の変動」に起因する信用リスク・アセットの額の変動額を含めております。

2022年3月31日						
CR9：内部格付手法—ポートフォリオ別のデフォルト率（PD）のバック・テスト						
イ ポートフォリオ	ロ PD区分	ハ 相当する外部格付				
		S&P	Moody's	Fitch	R&I	JCR
ソブリン、金融機関等、 事業法人、株式等、購入 債権（事業法人等）	0.00以上0.10未満	AAA~BBB	Aaa~Baa1	—	AAA~A	AAA~A+
	0.10以上0.25未満	BBB-~BB	Baa2~Ba1	—	A-~BBB	A~BBB
	0.25以上0.50未満	BB-~B+	Ba2	—	BBB-	BBB-
	0.50以上1.50未満	B	—	—	BB+	BB+
	1.50以上2.00未満	B-	Ba3	—	BB	BB
	2.00以上5.00未満	B-	B1~B2	—	BB-	BB-
	5.00以上10.00未満	—	B3	—	B+	B+
	10.00以上100.00未満	CCC+	Caa1	—	B	B
特定貸付債権	0.00以上0.10未満	—	—	—	—	—
	0.10以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上1.50未満	—	—	—	—	—
	1.50以上2.00未満	—	—	—	—	—
	2.00以上5.00未満	—	—	—	—	—
	5.00以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
適格リボルビング型 リテール	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
居住用不動産	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
その他リテール （事業性）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
その他リテール （事業性以外）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
購入債権（リテール）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—

(単位：％、件)

2022年3月31日								
CR9：内部格付手法－ポートフォリオ別のデフォルト率（PD）のバック・テスト								
イ ポートフォリオ	ロ PD区分	ニ 加重平均PD (EAD加重)	ホ 相加重平均PD	ヘ 債務者の数		ト 期中にデフォルト した債務者の数	チ うち、期中にデフォルト した新たな債務者の数	リ 過去の年平均 デフォルト率（5年間）
				前期末	当期末			
ソブリン、金融機関等、 事業法人、株式等、購入 債権（事業法人等）	0.00以上0.10未満	0.00	0.03	886	906	—	—	0.05
	0.10以上0.25未満	0.14	0.14	1,409	1,425	1	—	0.05
	0.25以上0.50未満	0.44	0.44	2,197	2,176	6	—	0.40
	0.50以上1.50未満	1.21	1.22	1,936	1,911	18	1	0.93
	1.50以上2.00未満	1.69	1.70	1,579	1,511	20	—	1.20
	2.00以上5.00未満	4.76	4.76	795	790	51	—	4.51
	5.00以上10.00未満	9.42	9.48	131	124	10	—	8.12
	10.00以上100.00未満	14.95	14.88	232	206	38	4	15.75
特定貸付債権	0.00以上0.10未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.10以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上1.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	1.50以上2.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	2.00以上5.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	5.00以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
適格リボルビング型 リテール	0.00以上0.15未満	0.09	0.10	367,920	362,219	208	12	0.06
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	1.31	1.41	56,743	55,004	619	24	1.16
	2.50以上10.00未満	4.90	5.22	25,709	26,400	1,041	27	4.12
	10.00以上100.00未満	47.46	42.43	477	457	192	1	37.25
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	1,722	1,801	—	—	100.00
居住用不動産	0.00以上0.15未満	0.11	0.12	12,191	11,585	10	2	0.07
	0.15以上0.25未満	0.18	0.18	6,894	6,535	3	—	0.05
	0.25以上0.50未満	0.34	0.34	505	771	3	1	0.37
	0.50以上0.75未満	0.60	0.60	20,264	21,074	22	—	0.20
	0.75以上2.50未満	1.40	1.70	13,616	14,363	47	—	0.42
	2.50以上10.00未満	8.36	8.06	797	632	—	—	0.20
	10.00以上100.00未満	55.73	61.32	37	37	14	—	54.57
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	1,091	1,067	—	—	100.00
その他リテール （事業性）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	0.16	0.15	2,822	2,969	—	—	0.05
	0.25以上0.50未満	0.37	0.37	1,512	1,582	1	—	0.19
	0.50以上0.75未満	0.72	0.72	3,133	3,132	11	—	0.37
	0.75以上2.50未満	1.91	1.47	2,369	2,120	22	1	1.17
	2.50以上10.00未満	3.45	3.85	1,102	907	30	1	2.69
	10.00以上100.00未満	13.46	32.25	975	887	69	—	21.61
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	728	699	—	—	100.00
その他リテール （事業性以外）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	0.45	0.45	19,555	20,602	77	22	0.46
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	1.72	1.74	11,920	13,155	233	28	1.37
	2.50以上10.00未満	3.75	3.75	5,762	6,851	214	21	3.61
	10.00以上100.00未満	58.41	77.94	175	149	103	55	75.31
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	955	794	—	—	100.00
購入債権（リテール）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—

(注記事項)

1. PDは9月末基準で算出しております。
2. PDは年1回以上検証を実施し、バック・テストの結果に問題はありません。
3. ヘ欄のうち、金融機関等、事業法人、株式等、購入債権（事業法人等）、その他リテール（事業性）については、各期末において残高のある債務者の数を記載しております（ソブリンなどPD推計対象外は除く）。
4. ヘ欄のうち、居住用不動産、適格リボルビング型リテール、その他リテール（事業性以外）については、各期末において残高のある債権の数を計上しております。
5. リ欄は実績PDの過去5年分を相加重平均したものです。
6. 「特定貸付債権（購入債権（リテール）」のデフォルト率は算出しておりません。
7. 主要なモデル（格付付与モデル）については、①主に上場企業を対象とした大企業向けモデル、②中小・零細企業を対象とした中小企業向けモデル、③個人事業者を対象とした個人向けモデルがあり、信用リスクアセットの額の割合はそれぞれ①13.13%、②37.10%、③6.54%となっております（ソブリン向けのモデルはありません）。

(単位：％、件)

2023年3月31日						
CR9：内部格付手法－ポートフォリオ別のデフォルト率（PD）のバック・テストイング						
イ ポートフォリオ	ロ PD区分	ハ 相当する外部格付				
		S&P	Moody's	Fitch	R&I	JCR
ソブリン、金融機関等、 事業法人、株式等、購入 債権（事業法人等）	0.00以上0.10未満	AAA～BBB	Aaa～Baa1	—	AAA～A	AAA～A+
	0.10以上0.25未満	BBB－～BB	Baa2～Ba1	—	A－～BBB	A～BBB
	0.25以上0.50未満	BB－～B+	Ba2	—	BBB－	BBB－
	0.50以上1.50未満	B	—	—	BB+	BB+
	1.50以上2.00未満	B－	Ba3	—	BB	BB
	2.00以上5.00未満	B－	B1～B2	—	BB－	BB－
	5.00以上10.00未満	—	B3	—	B+	B+
	10.00以上100.00未満	CCC+	Caa1	—	B	B
特定貸付債権	0.00以上0.10未満	—	—	—	—	—
	0.10以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上1.50未満	—	—	—	—	—
	1.50以上2.00未満	—	—	—	—	—
	2.00以上5.00未満	—	—	—	—	—
	5.00以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
適格リボルビング型 リテール	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
居住用不動産	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
その他リテール （事業性）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
その他リテール （事業性以外）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—
購入債権（リテール）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—

(単位：％、件)

2023年3月31日								
CR9：内部格付手法－ポートフォリオ別のデフォルト率（PD）のバック・テスト								
イ ポートフォリオ	ロ PD区分	ニ 加重平均PD (EAD加重)	ホ 相加重平均PD	ヘ 債務者の数		ト 期中にデフォルト した債務者の数	チ うち、期中にデフォルト した新たな債務者の数	リ 過去の年平均 デフォルト率（5年間）
				前期末	当期末			
ソブリン、金融機関等、 事業法人、株式等、購入 債権（事業法人等）	0.00以上0.10未満	0.00	0.03	906	925	—	—	0.05
	0.10以上0.25未満	0.14	0.14	1,425	1,510	3	—	0.10
	0.25以上0.50未満	0.44	0.44	2,176	2,185	11	—	0.48
	0.50以上1.50未満	1.21	1.21	1,911	1,802	23	—	1.05
	1.50以上2.00未満	1.70	1.70	1,511	1,361	28	—	1.41
	2.00以上5.00未満	4.90	4.91	790	863	56	2	5.39
	5.00以上10.00未満	9.80	9.98	124	85	21	—	10.28
	10.00以上100.00未満	14.84	14.84	206	197	29	4	16.19
特定貸付債権	0.00以上0.10未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.10以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上1.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	1.50以上2.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	2.00以上5.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	5.00以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
適格リボルビング型 リテール	0.00以上0.15未満	0.09	0.10	362,219	352,982	252	26	0.07
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	1.31	1.41	55,004	55,604	633	34	1.16
	2.50以上10.00未満	4.83	5.18	26,400	29,043	1,166	29	4.12
	10.00以上100.00未満	47.36	42.43	457	550	201	—	37.86
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	1,801	1,928	—	—	100.00
居住用不動産	0.00以上0.15未満	0.14	0.14	6,982	6,419	5	—	0.07
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	0.29	0.29	23,944	24,747	21	—	0.06
	0.50以上0.75未満	0.67	0.62	8,504	8,162	17	—	0.19
	0.75以上2.50未満	1.14	1.42	15,530	16,247	41	4	0.41
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	55.16	61.27	37	34	19	—	53.71
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	1,067	1,062	—	—	100.00
その他リテール （事業性）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	0.15	0.15	2,969	2,966	3	—	0.06
	0.25以上0.50未満	0.36	0.36	1,582	1,488	3	—	0.19
	0.50以上0.75未満	0.70	0.70	3,132	2,988	10	—	0.36
	0.75以上2.50未満	1.91	1.47	2,120	1,949	38	—	1.28
	2.50以上10.00未満	3.43	3.79	907	865	30	—	2.65
	10.00以上100.00未満	12.80	31.91	887	861	61	—	22.13
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	699	689	—	—	100.00
その他リテール （事業性以外）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	0.44	0.44	20,602	21,287	81	14	0.47
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	1.69	1.71	13,155	13,417	249	33	1.42
	2.50以上10.00未満	3.76	3.76	6,851	6,733	270	18	3.95
	10.00以上100.00未満	58.17	77.68	149	190	63	22	72.07
	100.00（デフォルト）	100.00	100.00	794	656	—	—	100.00
購入債権（リテール）	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—

(注記事項)

1. PDは9月末基準で算出しております。
2. PDは年1回以上検証を実施し、バック・テストの結果に問題はありません。
3. ヘ欄のうち、金融機関等、事業法人、株式等、購入債権（事業法人等）、その他リテール（事業性）については、各期末において残高のある債務者の数を記載しております（ソブリンなどPD推計対象外は除く）。
4. ヘ欄のうち、居住用不動産、適格リボルビング型リテール、その他リテール（事業性以外）については、各期末において残高のある債権の数を計上しております。
5. リ欄は実績PDの過去5年分を相加重平均したものです。
6. 「特定貸付債権（購入債権（リテール）」のデフォルト率は算出しておりません。
7. 主要なモデル（格付付与モデル）については、①主に上場企業を対象とした大企業向けモデル、②中小・零細企業を対象とした中小企業向けモデル、③個人事業者を対象とした個人向けモデルがあり、信用リスクアセットの額の割合はそれぞれ①13.41％、②37.11％、③6.45％となっております（ソブリン向けのモデルはありません）。

2022年3月31日											
CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）と株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）											
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）											
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・ アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	1,979	385	50.00%	1,033	—	—	1,234	2,267	1,133	—
	2.5年以上	196,954	30,878	70.00%	177,470	12,013	—	30,697	220,180	154,126	880
良（Good）	2.5年未満	5,188	—	70.00%	33	2,245	—	2,908	5,188	3,631	20
	2.5年以上	59,560	2,287	90.00%	14,449	32,820	—	14,006	61,276	55,148	490
可（Satisfactory）		14,631	558	115.00%	—	14,189	—	860	15,050	17,307	421
弱い（Weak）		2,942	—	250.00%	—	—	—	2,942	2,942	7,356	235
デフォルト（Default）		3,707	—	0.00%	1,264	2,443	—	—	3,707	—	1,853
合計		284,964	34,108	—	194,251	63,711	—	52,649	310,613	238,705	3,902
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）											
規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額 （EAD）		信用リスク・ アセットの額	期待損失			
優（Strong）	2.5年未満	—	—	70.00%		—	—	—			
	2.5年以上	—	—	95.00%		—	—	—			
良（Good）	2.5年未満	—	—	95.00%		—	—	—			
	2.5年以上	—	—	120.00%		—	—	—			
可（Satisfactory）		—	—	140.00%		—	—	—			
弱い（Weak）		—	—	250.00%		—	—	—			
デフォルト（Default）		—	—	—		—	—	—			
合計		—	—	—		—	—	—			
株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）											
マーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー											
カテゴリー	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額 （EAD）		信用リスク・ アセットの額					
簡易手法－上場株式	145,124	—	300.00%	145,124	435,374						
簡易手法－非上場株式	538	3,775	400.00%	3,370	13,480						
内部モデル手法	—	—	—	—	—						
合計	145,663	3,775	—	148,494	448,854						
100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー											
自己資本比率告示第百六十六条第一項ただし書又は持株自己資本比率告示第百四十四条第一項ただし書の定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー	—	—	100.00%	—	—						

(単位：百万円、%)

2023年3月31日

CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロットティング・クライテリア方式）と株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロットティング・クライテリア方式）											
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・ balan スシートの額	オフ・ balan スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・ アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	16,242	—	50.00%	137	3,572	—	12,531	16,242	8,121	—
	2.5年以上	211,513	19,071	70.00%	179,348	7,084	—	39,451	225,884	158,119	903
良（Good）	2.5年未満	4,483	297	70.00%	1,880	797	—	2,028	4,706	3,294	18
	2.5年以上	57,623	2,492	90.00%	12,051	35,782	—	11,658	59,492	53,543	475
可（Satisfactory）		12,553	—	115.00%	301	11,438	—	813	12,553	14,436	351
弱い（Weak）		2,912	—	250.00%	—	—	—	2,912	2,912	7,281	233
デフォルト（Default）		1,842	—	0.00%	—	1,842	—	—	1,842	—	921
合計		307,171	21,860	—	193,719	60,518	—	69,396	323,634	244,796	2,903
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）											
規制上の区分	残存期間	オン・ balan スシートの額	オフ・ balan スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）			信用リスク・ アセットの額	期待損失		
優（Strong）	2.5年未満	—	—	70.00%	—			—	—		
	2.5年以上	—	—	95.00%	—			—	—		
良（Good）	2.5年未満	—	—	95.00%	—			—	—		
	2.5年以上	—	—	120.00%	—			—	—		
可（Satisfactory）		—	—	140.00%	—			—	—		
弱い（Weak）		—	—	250.00%	—			—	—		
デフォルト（Default）		—	—	—	—			—	—		
合計		—	—	—	—			—	—		
株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）											
マーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー											
カテゴリー	オン・ balan スシートの額	オフ・ balan スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）			信用リスク・ アセットの額	期待損失			
簡易手法－上場株式	116,624	—	300.00%	—			116,624	349,873			
簡易手法－非上場株式	1,142	6,367	400.00%	—			5,918	23,672			
内部モデル手法	—	—	—	—			—	—			
合計	117,766	6,367	—	—			122,542	373,545			
100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー											
自己資本比率告示第百六十六条第一項ただし書又は持株自己資本比率告示第百四十四条第一項ただし書の定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー	—	—	100.00%	—			—	—			

(14) CCR1

(単位：百万円)

2022年3月31日							
CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額							
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上の エクスポージャーの 算定に使用される α	信用リスク削減 手法適用後の エクスポージャー	リスク・ アセットの額
1	SA-CCR	—	—		1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	11,237	34,221			45,458	16,463
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法					—	—
4	信用リスク削減手法における包括的手法					1,763,635	17,894
5	エクスポージャー変動推計モデル					—	—
6	合計						34,358

(単位：百万円)

2023年3月31日							
CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額							
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		RC	PFE	実効EPE	規制上の エクスポージャーの 算定に使用される α	信用リスク削減 手法適用後の エクスポージャー	リスク・ アセットの額
1	SA-CCR	—	—		1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	18,879	44,216			63,096	25,926
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法					—	—
4	信用リスク削減手法における包括的手法					1,293,015	3,708
5	エクスポージャー変動推計モデル					—	—
6	合計						29,635

(15) CCR2

(単位：百万円)

2022年3月31日			
CCR2：CVAリスクに対する資本賦課			
項番		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後の エクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を 8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	45,458	36,290
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	45,458	36,290

(単位：百万円)

2023年3月31日			
CCR2：CVAリスクに対する資本賦課			
項番		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後の エクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を 8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	63,096	47,242
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	63,096	47,242

(16) CCR3

該当事項はありません。

(17) CCR4

(単位：百万円、%、千件、年)

2022年3月31日								
CCR4：内部格付手法－ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー								
項番	PD区分	イ EAD（信用 リスク削減 効果勘案後）	ロ 平均PD	ハ 取引相手方 の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ 信用リスク・ アセット	ト リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）								
1	0.00以上0.15未満	50,792	0.13	0.0	0.90	0.1	287	0.00
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	1,118	0.44	0.0	45.00	3.6	883	0.79
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	1,681	1.30	0.0	45.00	2.6	1,716	1.02
6	2.50以上10.00未満	98	8.09	0.0	45.00	3.1	182	1.85
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00（デフォルト）	17	100.00	0.0	45.00	3.2	—	0.00
9	小計	53,709	0.22	0.0	3.29	0.2	3,070	0.05
中堅中小企業向けエクスポージャー								
10	0.00以上0.15未満	441,370	0.13	0.0	0.32	0.0	658	0.00
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
12	0.25以上0.50未満	1,424	0.44	0.0	45.00	1.8	718	0.50
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
14	0.75以上2.50未満	579	1.33	0.0	45.00	2.4	509	0.87
15	2.50以上10.00未満	147	4.76	0.0	45.00	1.7	155	1.05
16	10.00以上100.00未満	1	14.88	0.0	45.00	1.0	3	1.67
17	100.00（デフォルト）	0	100.00	0.0	45.00	1.0	—	0.00
18	小計	443,523	0.14	0.1	0.53	0.0	2,044	0.00
ソブリン向けエクスポージャー								
19	0.00以上0.15未満	964,069	0.00	0.0	45.00	5.0	24	0.00
20	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
21	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
22	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
23	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
24	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
25	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
26	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—
27	小計	964,069	0.00	0.0	45.00	5.0	24	0.00
金融機関等向けエクスポージャー								
28	0.00以上0.15未満	225,131	0.03	0.0	8.75	0.7	10,531	0.04
29	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
30	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
32	0.75以上2.50未満	116,002	1.70	0.0	3.48	0.3	14,034	0.12
33	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
34	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—
36	小計	341,133	0.59	0.0	6.96	0.5	24,565	0.07
合計（全てのポートフォリオ）		1,802,436	0.15	0.1	25.61	2.8	29,705	0.01

(単位：百万円、%、千件、年)

2023年3月31日								
CCR4：内部格付手法－ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー								
項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		EAD（信用リスク削減効果勘案後）	平均PD	取引相手方の数	平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセット	リスク・ウェイトの加重平均値（RWA density）
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。）								
1	0.00以上0.15未満	197,602	0.14	0.0	1.14	0.1	1,944	0.00
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	1,842	0.44	0.0	45.00	2.0	1,127	0.61
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	3,222	1.32	0.0	45.00	4.3	4,012	1.24
6	2.50以上10.00未満	169	8.32	0.0	45.00	3.9	331	1.95
7	10.00以上100.00未満	82	14.84	0.0	45.00	4.5	200	2.42
8	100.00（デフォルト）	11	100.00	0.0	45.00	2.2	—	0.00
9	小計	202,932	0.18	0.0	2.30	0.1	7,615	0.03
中堅中小企業向けエクスポージャー								
10	0.00以上0.15未満	164,468	0.14	0.0	0.68	0.0	720	0.00
11	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
12	0.25以上0.50未満	1,571	0.44	0.0	45.00	4.1	1,183	0.75
13	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
14	0.75以上2.50未満	1,710	1.48	0.0	45.00	3.0	1,710	1.00
15	2.50以上10.00未満	143	4.91	0.0	45.00	1.9	157	1.09
16	10.00以上100.00未満	0	14.84	0.0	45.00	1.0	0	1.88
17	100.00（デフォルト）	4	100.00	0.0	45.00	1.0	—	0.00
18	小計	167,898	0.16	0.1	1.58	0.1	3,772	0.02
ソブリン向けエクスポージャー								
19	0.00以上0.15未満	759,463	0.00	0.0	45.00	5.0	26	0.00
20	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
21	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
22	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
23	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
24	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
25	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
26	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—
27	小計	759,463	0.00	0.0	45.00	5.0	26	0.00
金融機関等向けエクスポージャー								
28	0.00以上0.15未満	207,085	0.03	0.0	12.27	0.8	12,430	0.06
29	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
30	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
31	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
32	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
33	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
34	10.00以上100.00未満	11,877	14.84	0.0	1.70	0.0	1,003	0.08
35	100.00（デフォルト）	—	—	—	—	—	—	—
36	小計	218,963	0.84	0.0	11.70	0.7	13,434	0.06
合計（全てのポートフォリオ）		1,349,257	0.18	0.2	27.77	2.9	24,849	0.01

(18) CCR5

(単位：百万円)

2022年3月31日							
CCR5：担保の内訳							
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値
		分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない		
1	現金（国内通貨）	—	—	—	—	535,737	—
2	現金（外国通貨）	—	—	—	—	240,565	—
3	国内ソブリン債	—	—	—	—	—	537,772
4	その他ソブリン債	—	—	—	—	—	242,962
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	—
6	社債	—	—	—	—	—	13,491
7	株式	—	—	—	—	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	—
9	合計	—	—	—	—	776,303	794,226

(単位：百万円)

2023年3月31日							
CCR5：担保の内訳							
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値
		分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない		
1	現金（国内通貨）	—	—	—	—	422,632	—
2	現金（外国通貨）	—	—	—	—	93,904	—
3	国内ソブリン債	—	—	—	—	—	424,657
4	その他ソブリン債	—	—	—	—	—	45,983
5	政府関係機関債	—	—	—	—	—	11,877
6	社債	—	—	—	—	—	45,743
7	株式	—	—	—	—	—	—
8	その他担保	—	—	—	—	—	—
9	合計	—	—	—	—	516,536	528,262

(19) CCR6

該当事項はありません。

(20) CCR7

該当事項はありません。

(21) CCR8

(単位：百万円)

2022年3月31日			
CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー			
項番		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		2,901
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	—	—
3	(i) 派生商品取引（上場以外）	—	—
4	(ii) 派生商品取引（上場）	—	—
5	(iii) レポ形式の取引	—	—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	—	—
8	分別管理されていない当初証拠金	—	—
9	事前拠出された清算基金	1,002	2,901
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	—	—
13	(i) 派生商品取引（上場以外）	—	—
14	(ii) 派生商品取引（上場）	—	—
15	(iii) レポ形式の取引	—	—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	—
18	分別管理されていない当初証拠金	—	—
19	事前拠出された清算基金	—	—
20	未拠出の清算基金	—	—

(単位：百万円)

2023年3月31日			
CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー			
項番		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		11,520
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	—	—
3	(i) 派生商品取引（上場以外）	—	—
4	(ii) 派生商品取引（上場）	—	—
5	(iii) レポ形式の取引	—	—
6	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	—	—
8	分別管理されていない当初証拠金	—	—
9	事前拠出された清算基金	1,000	11,520
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		—
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	—	—
13	(i) 派生商品取引（上場以外）	—	—
14	(ii) 派生商品取引（上場）	—	—
15	(iii) レポ形式の取引	—	—
16	(iv) クロスプロダクト・ネットtingが承認された場合のネットting・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	—
18	分別管理されていない当初証拠金	—	—
19	事前拠出された清算基金	—	—
20	未拠出の清算基金	—	—

(22) SEC1

(単位：百万円)

2022年3月31日										
SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）										
項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	65,221	—	65,221
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	65,117	—	65,117
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—	104	—	104
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	189,872	—	189,872
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	185,960	—	185,960
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	3,911	—	3,911
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

2023年3月31日										
SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）										
項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	69,065	—	69,065
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	69,065	—	69,065
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	222,355	—	222,355
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	218,653	—	218,653
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	3,701	—	3,701
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(23) SEC2

該当事項はありません。

(24) SEC3

該当事項はありません。

2022年3月31日										
SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）										
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
		合計	資産譲渡型証券化取引（小計）					再証券化		
			証券化	裏付けとなる リテール		ホールセール		シニア	非シニア	
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）										
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	179,254	179,254	179,254	60,153	119,101	—	—	—	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	4,038	4,038	4,038	4,038	—	—	—	—	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	3,084	3,084	3,084	1,029	2,055	—	—	—	
4	100%超1,250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	68,715	68,715	68,715	—	68,715	—	—	—	
5	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
エクスポージャーの額（算出方法別）										
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	255,093	255,093	255,093	65,221	189,872	—	—	—	
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
信用リスク・アセットの額（算出方法別）										
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	116,460	116,460	116,460	14,403	102,057	—	—	—	
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
13	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
所要自己資本の額（算出方法別）										
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	9,316	9,316	9,316	1,152	8,164	—	—	—	
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	
17	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	

(単位：百万円)

2022年3月31日								
SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）								
項番		リ	ス	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール	再証券化		シニア	非シニア
	エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）							
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1,250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
	エクスポージャーの額（算出方法別）							
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
	信用リスク・アセットの額（算出方法別）							
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
	所要自己資本の額（算出方法別）							
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

2023年3月31日										
SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）										
項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
		合計	資産譲渡型証券化取引（小計）						シニア	非シニア
			証券化	裏付けとなる リテール		ホールセール		再証券化		
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）										
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	210,066	210,066	210,066	64,619	145,446	—	—	—	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	3,508	3,508	3,508	3,508	—	—	—	—	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	17,706	17,706	17,706	936	16,769	—	—	—	
4	100%超1,250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	60,138	60,138	60,138	—	60,138	—	—	—	
5	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
エクスポージャーの額（算出方法別）										
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	291,420	291,420	291,420	69,065	222,355	—	—	—	
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
9	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—	
信用リスク・アセットの額（算出方法別）										
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	124,069	124,069	124,069	15,033	109,035	—	—	—	
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
13	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—	
所要自己資本の額（算出方法別）										
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	9,925	9,925	9,925	1,202	8,722	—	—	—	
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	
17	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—	

(単位：百万円)

2023年3月31日								
SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）								
項番		リ	ス	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール	再証券化		シニア	非シニア
	エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）							
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1,250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
	エクスポージャーの額（算出方法別）							
6	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
	信用リスク・アセットの額（算出方法別）							
10	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	外部格付準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法準拠方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
	所要自己資本の額（算出方法別）							
14	内部格付手法準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	外部格付準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法準拠方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

(26) IRRBB1

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2023年3月31日	2022年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1	上方パラレルシフト	16,083	38,303	△7,264	△2,308
2	下方パラレルシフト	38,132	12,804	7,529	10,072
3	スティープ化	8,500	22,281		
4	フラット化	22,876	9,307		
5	短期金利上昇	7,804	13,802		
6	短期金利低下	—	—		
7	最大値	38,132	38,303	7,529	10,072
		ホ		ヘ	
		2023年3月31日		2022年3月31日	
8	Tier1資本の額	480,058		546,783	

(27) CCyB1

(単位：百万円、%)

2022年3月31日				
CCyB1：カウンター・シクリカル・バッファ比率に係る国又は地域別の状況				
	イ	ロ	ハ	ニ
国又は地域	各金融当局が定める比率	カウンター・シクリカル・バッファ比率の計算に用いた当該国又は地域に係る信用リスク・アセットの額	カウンター・シクリカル・バッファ比率	カウンター・シクリカル・バッファの額
香港	1.00	8,982		
小計		8,982		
合計		3,445,094	0.00	—

Ⅷ. 定量的な開示事項【単体】

1. 自己資本比率（第3の柱）に関する告示別紙様式第2号により開示する事項

(1) OVI

(単位：百万円)

OVI：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2023年3月31日	2022年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1	信用リスク	2,775,119	2,685,492	235,150	227,546
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	2,737,652	2,647,344	232,152	224,494
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	37,467	38,147	2,997	3,051
4	カウンターパーティ信用リスク	88,399	73,550	7,214	6,048
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	25,926	16,463	2,198	1,396
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	47,242	36,290	3,779	2,903
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	11,520	2,901	921	232
	その他	3,708	17,894	314	1,517
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	373,545	448,814	31,676	38,059
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (ルック・スルー方式)	305,935	307,713	25,943	26,094
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式250%)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (蓋然性方式400%)	—	—	—	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算 (フォールバック方式1,250%)	—	—	—	—
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	124,069	116,460	9,925	9,316
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	—	—	—	—
14	うち、外部格付準拠方式適用分	124,069	116,460	9,925	9,316
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、1,250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	—	—	—	—
17	うち、標準的方式適用分	—	—	—	—
18	うち、内部モデル方式適用分	—	—	—	—
19	オペレーショナル・リスク	154,072	146,720	12,325	11,737
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	154,072	146,720	12,325	11,737
22	うち、先進的計測手法適用分	—	—	—	—
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	36,073	9,363	3,059	794
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	—	—	—	—
25	合計	3,857,216	3,788,114	325,294	319,597

(2) IRRBB1

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2023年3月31日	2022年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1	上方平行シフト	16,083	38,283	△7,224	△2,163
2	下方平行シフト	38,183	13,227	7,489	9,940
3	スティープ化	8,500	22,285		
4	フラット化	22,848	9,289		
5	短期金利上昇	7,763	13,594		
6	短期金利低下	—	—		
7	最大値	38,183	38,283	7,489	9,940
		ホ		へ	
		2023年3月31日		2022年3月31日	
8	Tier1資本の額	474,762		518,767	

IX. 連結レバレッジ比率に関する開示事項

1. 連結レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項 目	2023年3月31日	2022年3月31日
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	8,294,629	8,452,082
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	8,347,627	8,499,352
1b	2	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	52,997	47,269
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	5,571	3,638
3		オン・バランス資産の額 (イ)	8,289,058	8,448,443
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	21,633	15,610
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	49,575	38,336
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行又は銀行持株会社が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	71,209	53,947
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	6,270	7,585
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	6,270	7,585
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	1,594,339	1,644,720
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	1,369,266	1,409,063
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	225,072	235,657
連結レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	480,058	546,783
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	8,591,610	8,745,634
22		連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	5.58	6.25
		適用する所要連結レバレッジ比率又は所要持株レバレッジ比率	3.00	—
		適用する所要連結レバレッジ・バッファ率又は所要持株レバレッジ・バッファ率	—	—
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	8,591,610	8,745,634
		日本銀行に対する預け金の額	1,454,266	1,708,857
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	10,045,876	10,454,491
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率又は持株レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ'))	4.77	5.23

2. 前連結会計年度の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

主にその他有価証券評価差額金の減少などにより、資本の額が減少し、差異が生じております。

X. 単体レバレッジ比率に関する開示事項

1. 単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項 目	2023年3月31日	2022年3月31日
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	8,296,205	8,421,860
1a	1	貸借対照表における総資産の額	8,349,202	8,469,130
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	52,997	47,269
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	11,240	8,928
3		オン・バランス資産の額 (イ)	8,284,964	8,412,932
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	21,633	15,610
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	—	—
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	49,575	38,336
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	—	—
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	71,209	53,947
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	6,270	7,585
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	6,270	7,585
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	1,594,339	1,640,999
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	1,369,266	1,405,721
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	225,072	235,278
単体レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	474,762	518,767
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	8,587,517	8,709,743
22		単体レバレッジ比率 ((ホ)/(ヘ))	5.52	5.95
		適用する所要単体レバレッジ比率	3.00	—
		適用する所要単体レバレッジ・バッファ比率	—	—
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	8,587,517	8,709,743
		日本銀行に対する預け金の額	1,454,266	1,708,857
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	10,041,783	10,418,601
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ'))	4.72	4.97

2. 前事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

該当事項はありません。